

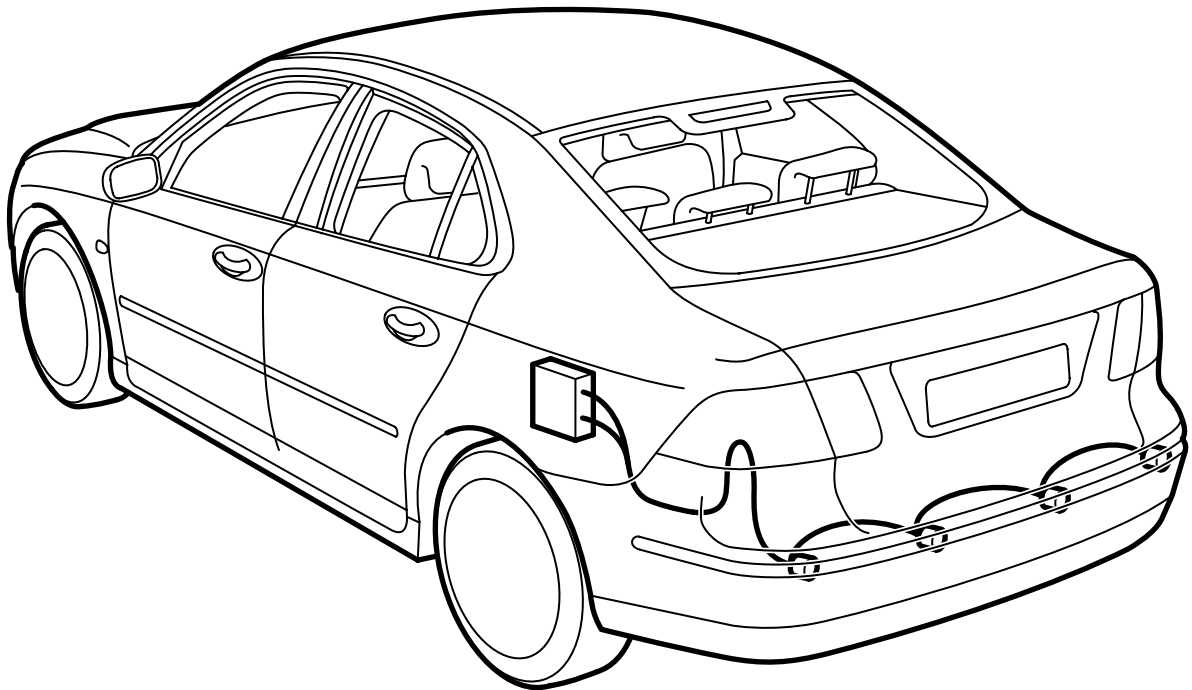


**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

Saab 9-3

バックセンサー (サブパーキングアシスタンス、SPA)

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
32 025 902 32 025 903 32 025 904 32 026 045	9:40-08	May 07	32 025 940	32 025 940 Oct 06

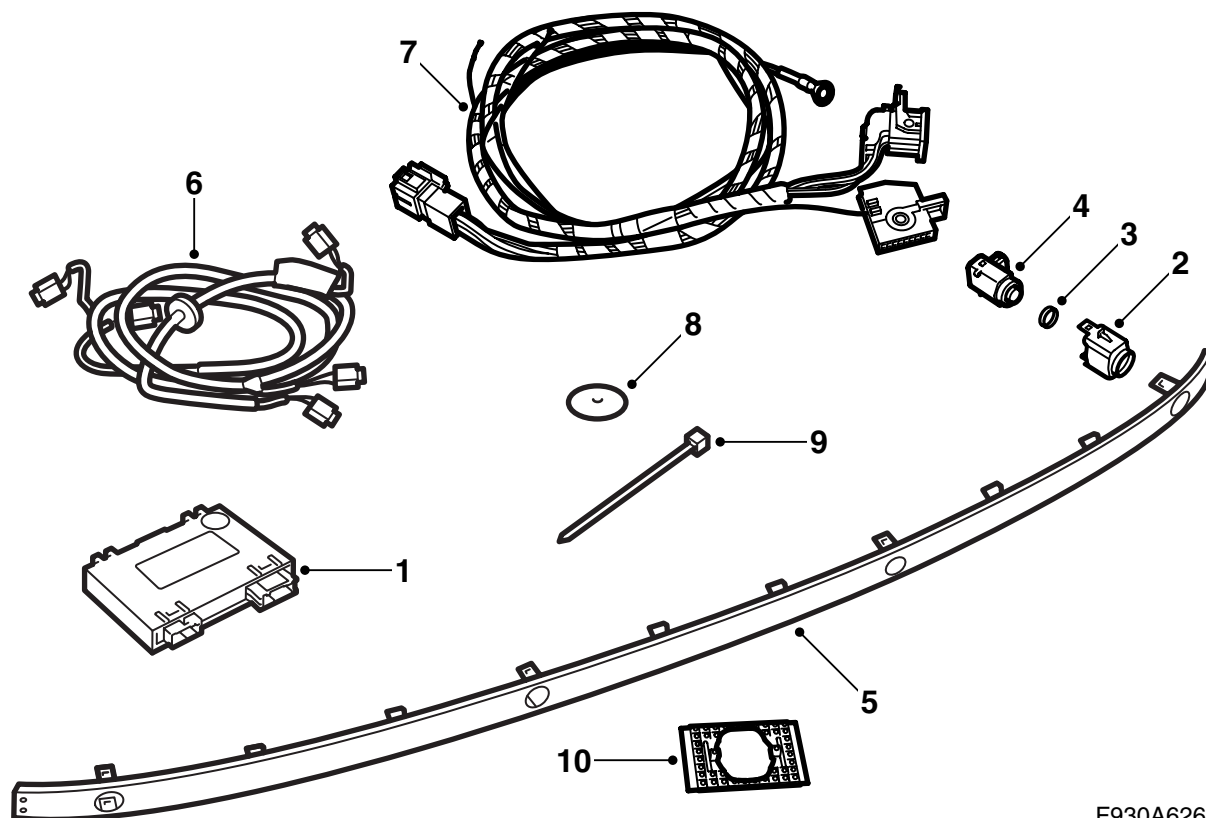


F930A042

4D、2～13 ページ参照

5D、14～30 ページ参照

CV (カブリオレ)、31～42 ページ参照



F930A626

4D

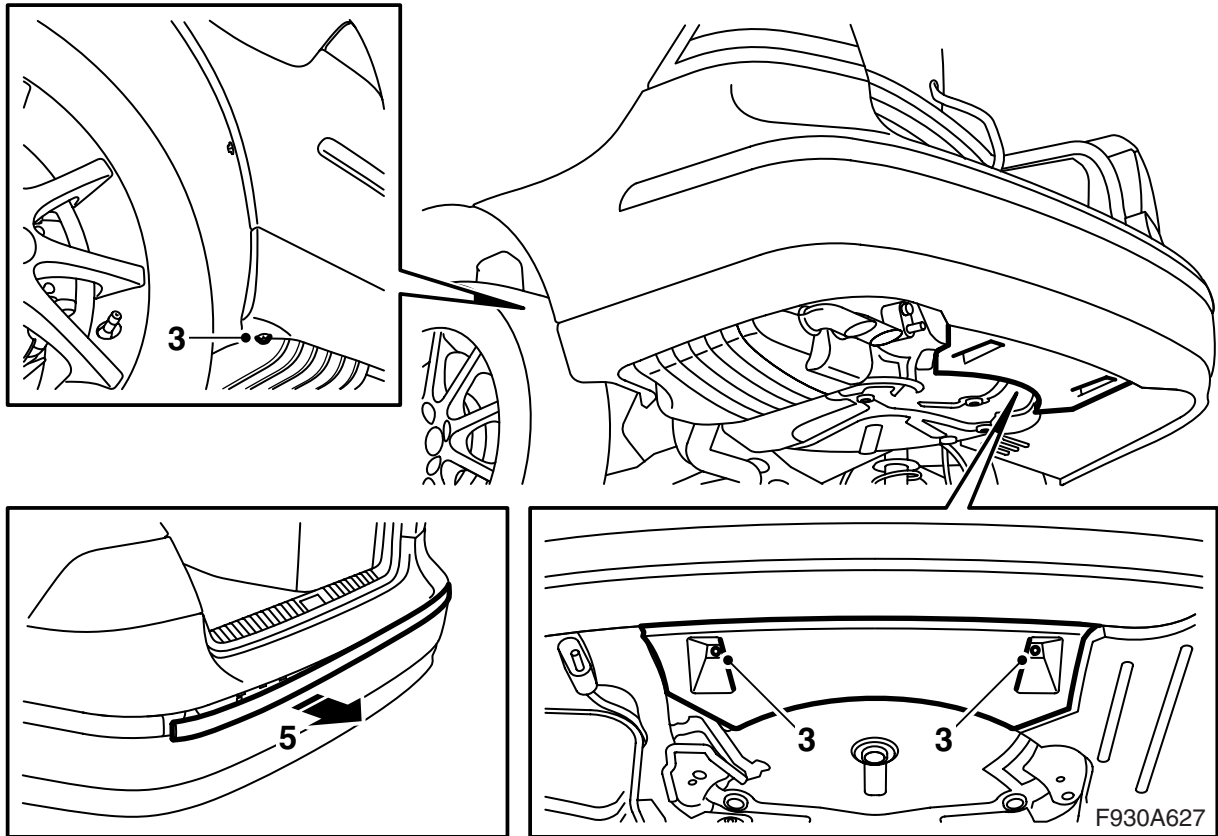
- 1 制御モジュール、SPA
- 2 **M03 ~ 07** : ホルダー (x4)
- 3 **M03 ~ 07** : シール (x4)
- 4 **M03 ~ 07** : 距離センサー (x4)
- 5 **M03 ~ 07** : デカールトリム、バンパー
- 6 ワイヤーハーネス (バックセンサー)
- 7 ワイヤーハーネス、SPA
- 8 ダストカバー
- 9 ケーブルタイ (x8)
- 10 **M08** : テープ

以下の部品は別個に注文すること

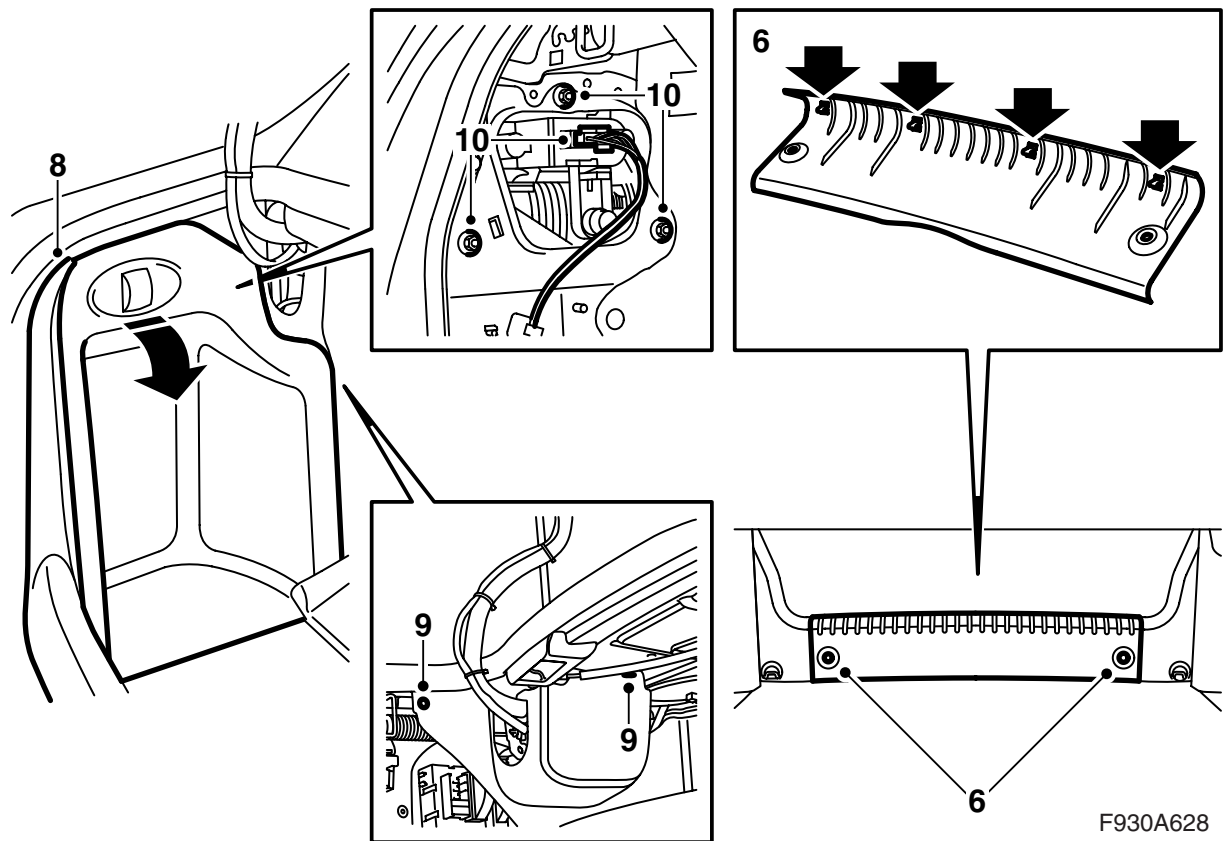
M08 : ホールパンチ

M08 : 距離センサー (x4)

M08 : ホルダー (x4)

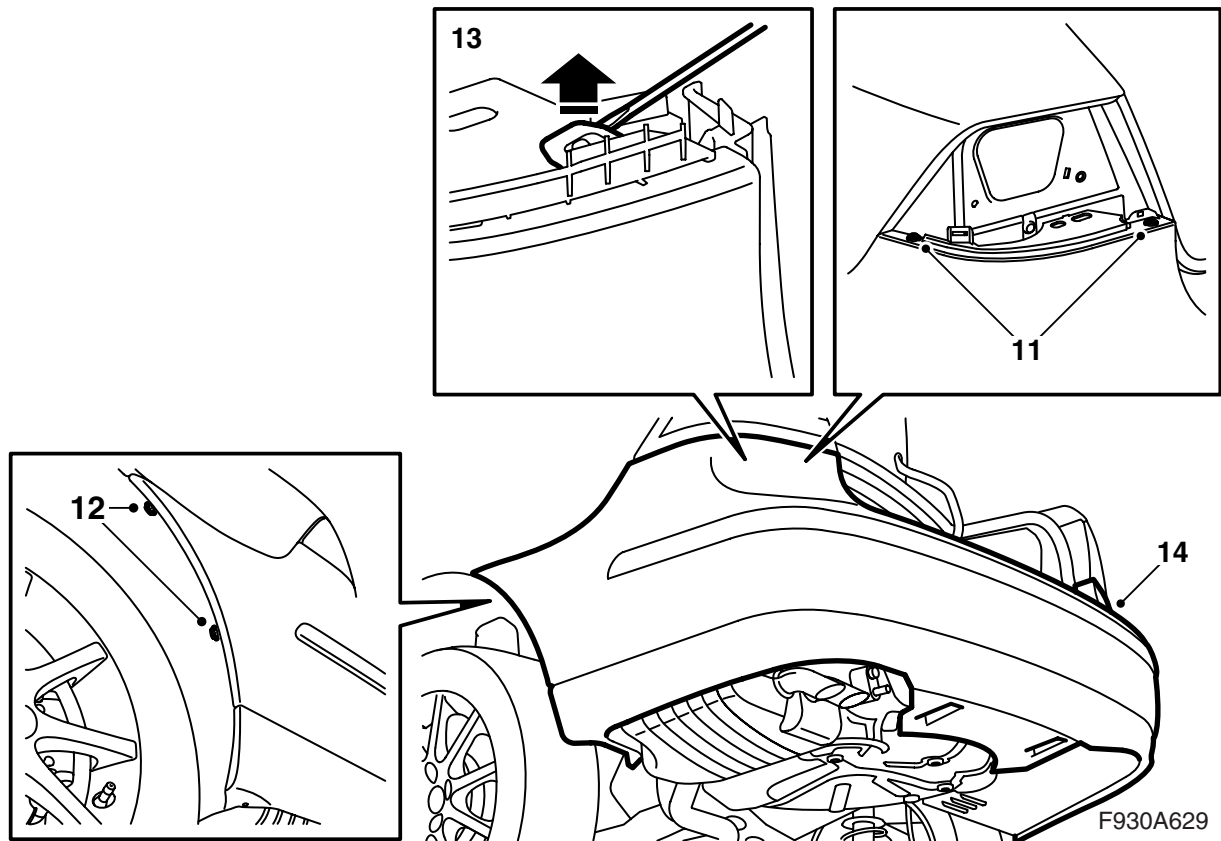


- 1 トランクリッドを開く。
- 2 イグニッションキーを OFF 位置へ回し、キーを抜き取る。車体をリフトアップする。
- 3 リアバンパーのエアシールドをボディに保持しているナット 2 個、およびバンパーカバーをホイールハウジングに保持しているボルト 2 本を取り外す。
- 4 車体をリフトダウンする。
- 5 **M03 ~ 07** : リアバンパーからデカールトリムを取り外す。



F930A628

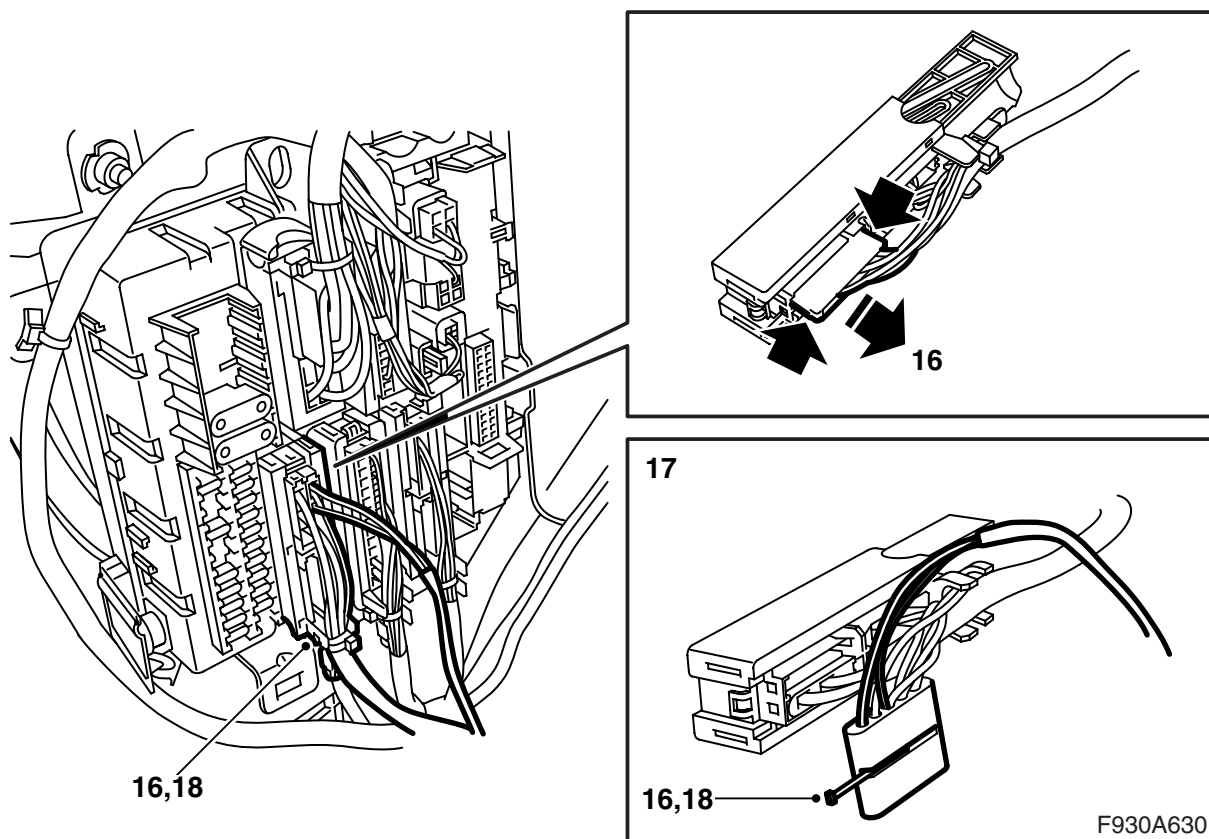
- 6 **M03 ~ 07** : トランクルームフロアを持ち上げて脇によけ、トランクルームのスカッフプレートを取り外す。
- 7 トランクルームサイドトリムのパネルを取り外す。
- 8 **M03 ~ 07** : サイドスカッフプレートを取り外す。
- 9 各クリップを外し、左側及び右側のサイドトリムを脇によける。
- 10 各リアコンビネーションライトを取り外す。



- 11 **M03 ~ 07** : リアコンビネーションライトの下方に配置されているバンパーカバーの各ボルトを取り外す。
- 12 各ホイールハウジング箇所のバンパーボルトを取り外す。
- 13 **M08** : 各リアコンビネーションライト箇所のバンパーの上部マウンティングを外す。
- 14 各サイドピースを外側に引っぱってからバンパーカバーを後方に引くことによりバンパーカバーを取り外す。

重要事項

外したバンパーを清潔で柔らかい下敷きの上に載せておく。

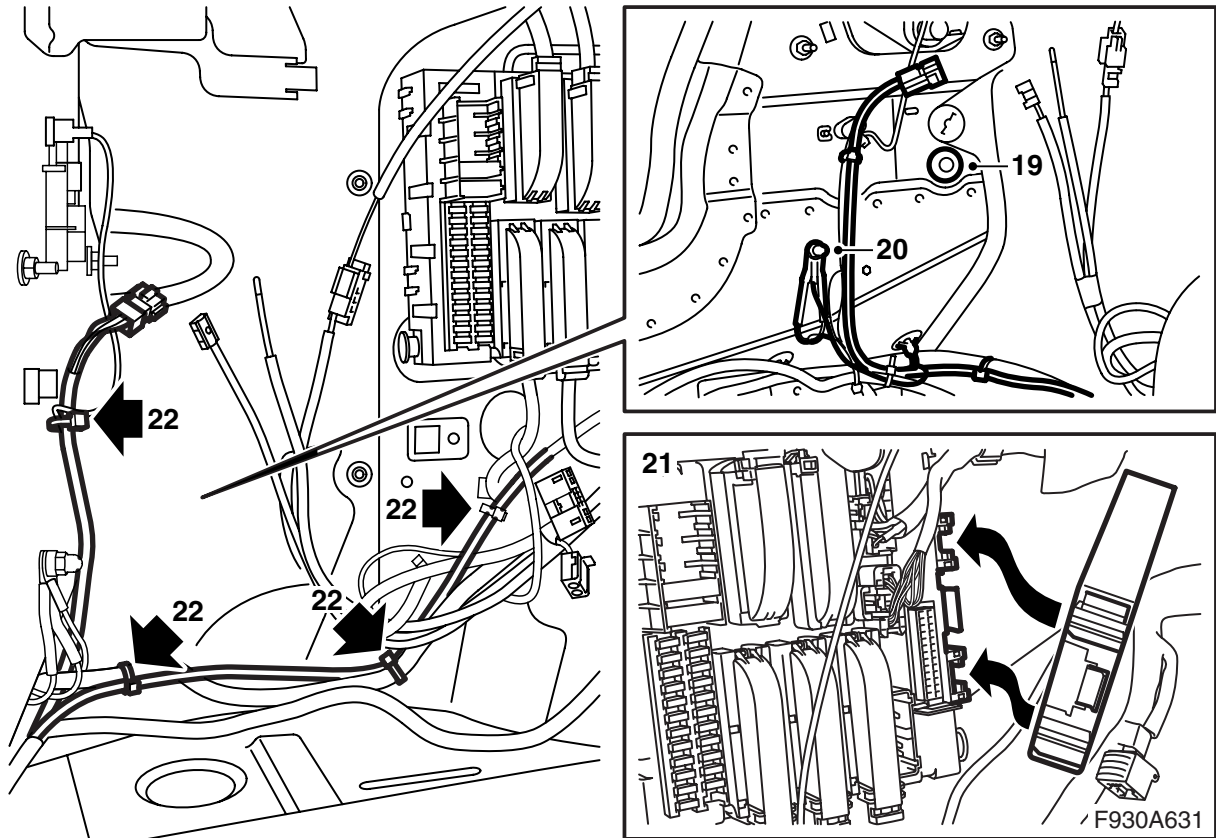


- 15 CDチェンジャーやアンプなどのためのブラケットがあればそれを取り外す。当該ブラケットの装置用の各接続（あれば）を取り外す。

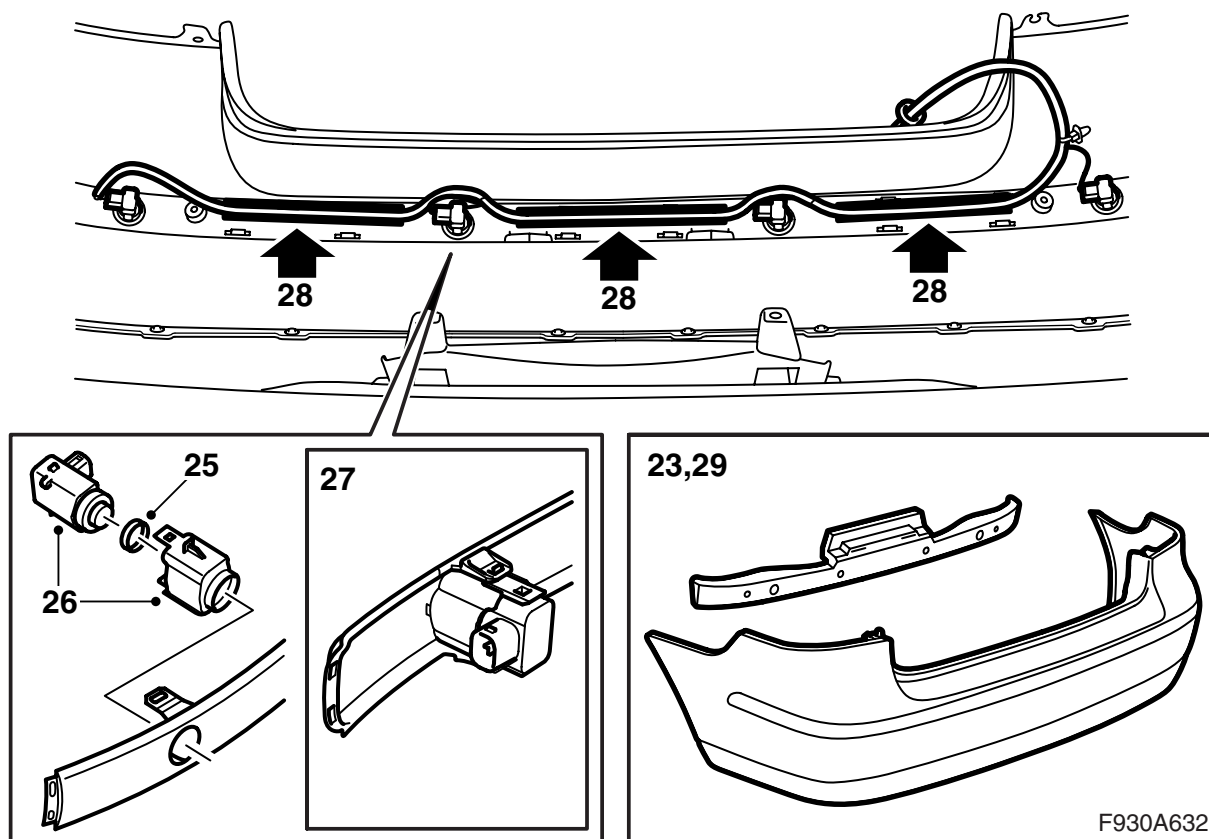
警告

一部車種：赤い可視光線はレーザークラス1である。光ファイバーの中や制御モジュールのコネクターを至近距離から直視しないこと。目と光源の間の距離が 20 mm 未満である場合、光線により目にケガをする恐れがある。

- 16 ヒューズボックスからリアハーネス（青）のコネクターを取り外す。青いコネクターからコネクター A1 を抜く。ロックを取り外す。
- 17 キットのワイヤーハーネスを取り付ける。赤いケーブルを位置 1 のコネクター A1 に差し込む。緑のケーブルを位置 4 のコネクター A1 に差し込む。
- 18 ロックを取り付ける。コネクター A1 を青いコネクターに差し込む。



- 19 左リアコンビネーションライト下のゴムプラグを取り外す。
- 20 アースケーブルを接続する。
- 21 制御モジュールを接続し、制御モジュールを REC (リア電気トリカルセンター) の溝に取り付ける。
- 22 ワイヤハーネスを配置し、ケーブルタイで固定する。

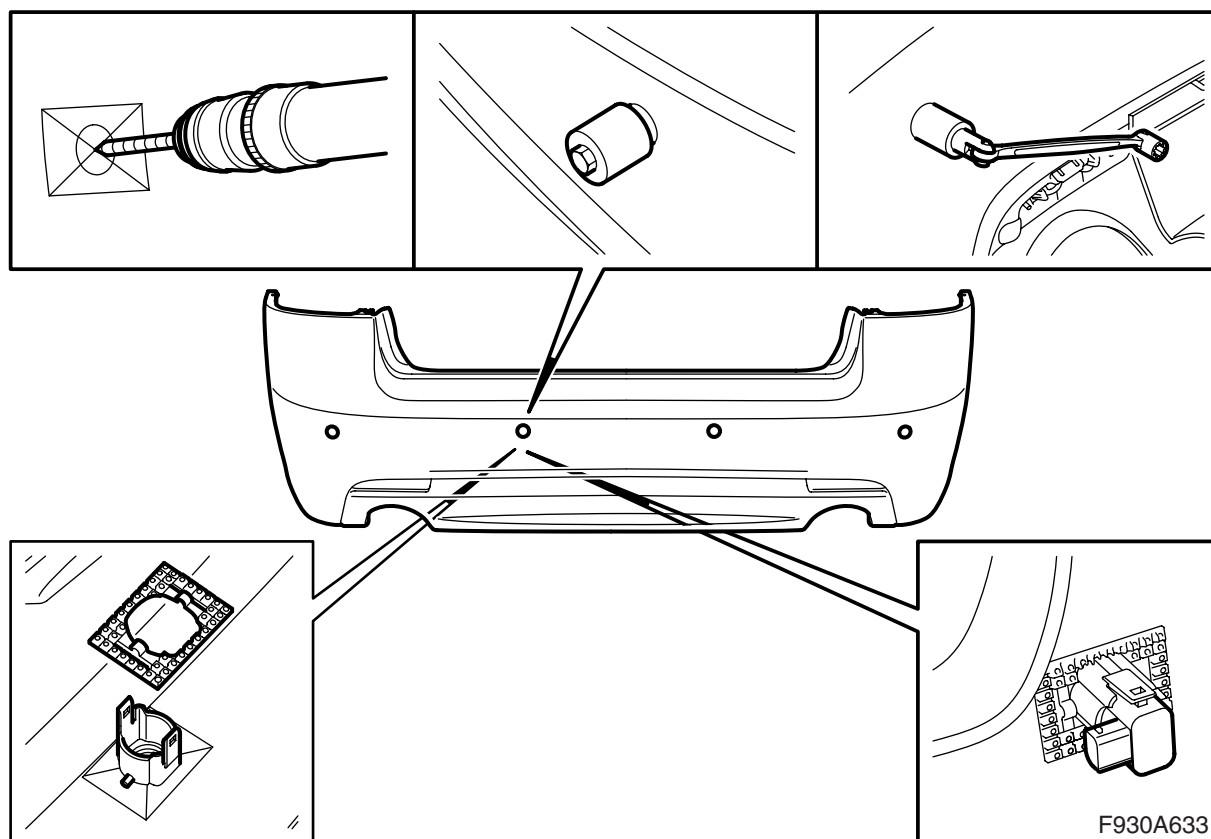


- 23 バンパーカバーからサポートを取り外す。
- 24 **M03 ~ 07** : ガイドタブを使用してバンパーカバーのデカールトリムをはめ込み、中央部から始めて次に外側の各フックを押し込んで固定する。
- 25 **M03 ~ 07** : 各センサーにシールを取り付ける。
- 26 **M03 ~ 07** : 各距離センサーと各ホルダーを組み合わせる。
- 27 **M03 ~ 07** : 各距離センサーをデカールトリムのマウンティングに取り付ける。

重要事項

各距離センサーのコネクターソケットは、車の右側に向ける必要がある。

- 28 **M03 ~ 07** : センサー用のワイヤーハーネスをバンパーカバーの溝に取り付ける。
- 29 **M03 ~ 07** : サポートをバンパーカバーに取り付ける。



30 **M08** : 各マーク（4箇所）の中央に8mmの穴を開ける（バンパーカバーの内側から）。

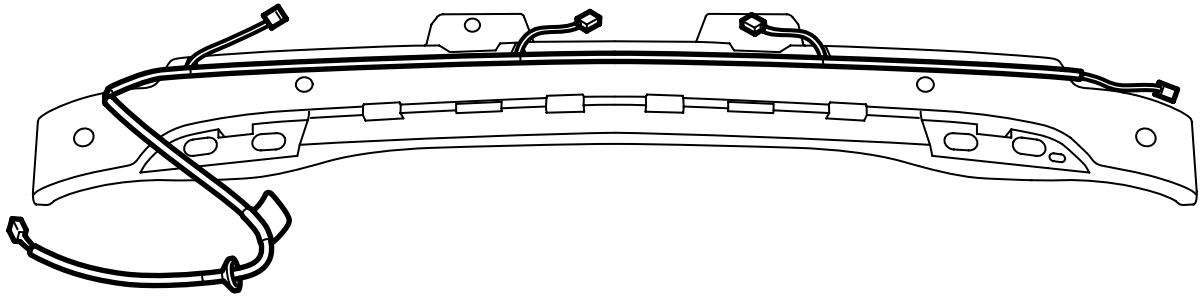
バンパーカバーの外側からホールパンチを配置する。外側に押し付け、同時に、ホールパンチがバンパーカバー全体を貫通するまで内側からナットを締め付ける。4箇所すべての穴に穴開けを繰り返す。

バンパーカバーのマークに従い、テープ及びセンサー用ホルダーを取り付ける。

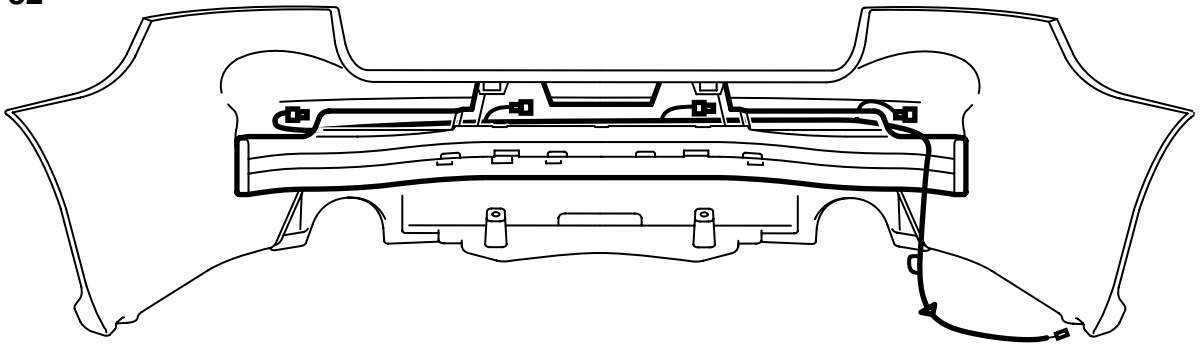
重要事項

各距離センサーのコンネクターソケットは、車の右側に向ける必要がある。

31



32



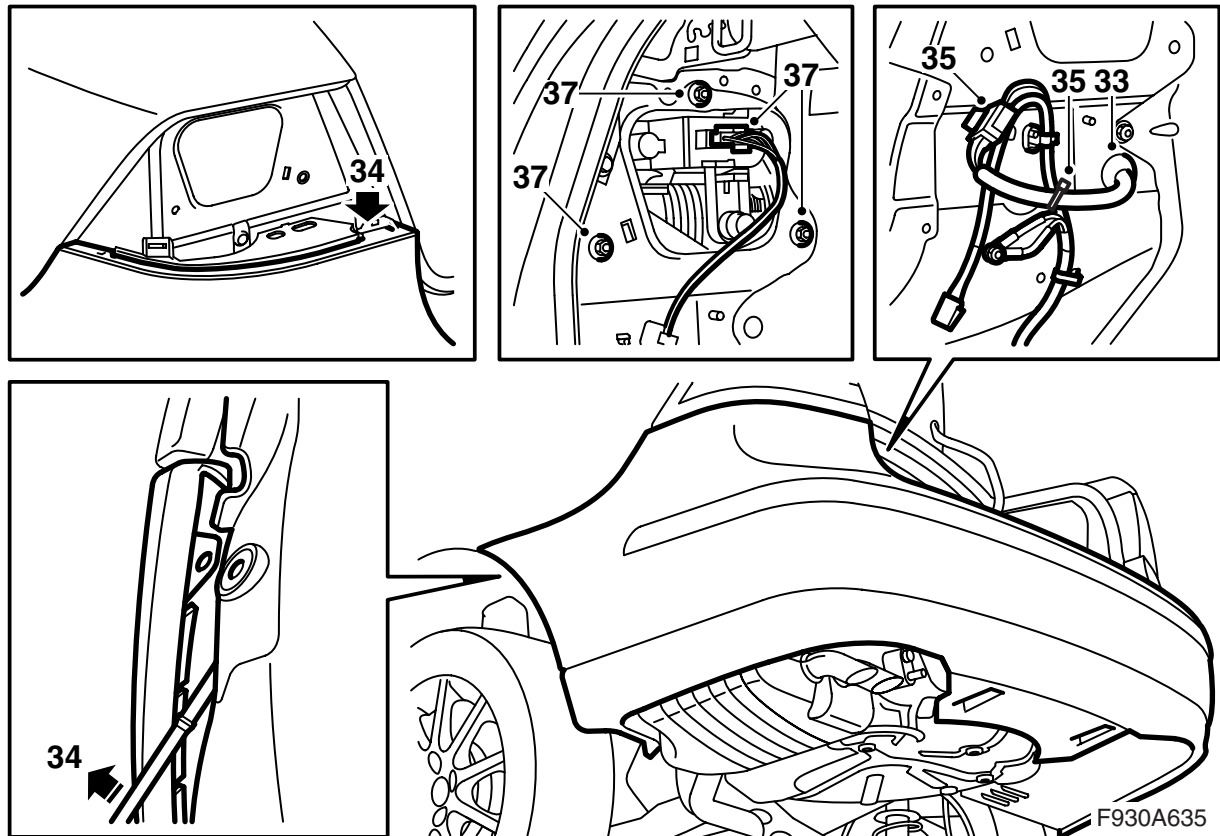
F930A634

31 **M08**: バンパーカバー用サポートにワイヤーハーネスを取り付ける。

32 **M08**: サポートをバンパーカバーに取り付ける。

**警告**

ワイヤーハーネスが挟まれていないことを確認する。誤った取り付けを行うとワイヤーハーネスを損傷し、短絡や火災の原因となる場合がある。

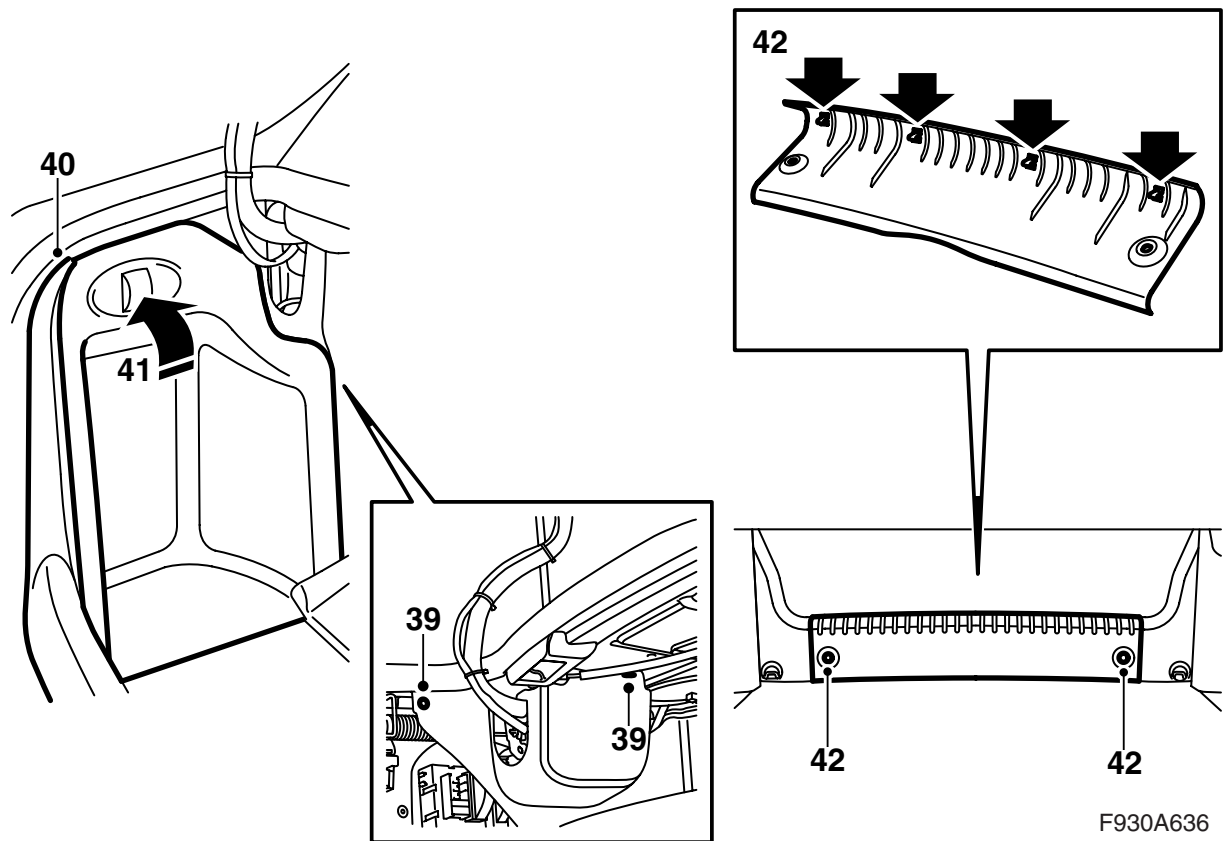


- 33 バンパーカバーをリフトアップし、ワイヤーハーネスを左リアコンビネーションライト下の穴に挿入する。グロメットを取り付ける。
- 34 バンパーカバーのタブ 2 個を各ホルダーの下にはめ込み、各アウターコーナーをフェンダーライナーとホイールハウジングの取り付けポイントとの間にはめ込む。バンパーカバーを押し込む。

警告

ワイヤーハーネスが挟まれていないことを確認する。誤った取り付けを行うとワイヤーハーネスを損傷し、短絡や火災の原因となる場合がある。

- 35 バンパー用のワイヤーハーネスをキット内容のワイヤーハーネスに接続し、コネクタを左リアコンビネーションランプ脇の穴に取り付ける。ケーブルタイを使用して、各距離センサー用ワイヤーハーネスを固定する。
- 36 **M03 ~ 07** : リアコンビネーションライトの下方に配置されているバンパーカバーの各ボルトを取り付ける。
- 37 各リアコンビネーションライトを取り付け、配線の接続をする。トランクリッドのウェザーストリップとのはめ合わせを確認する。

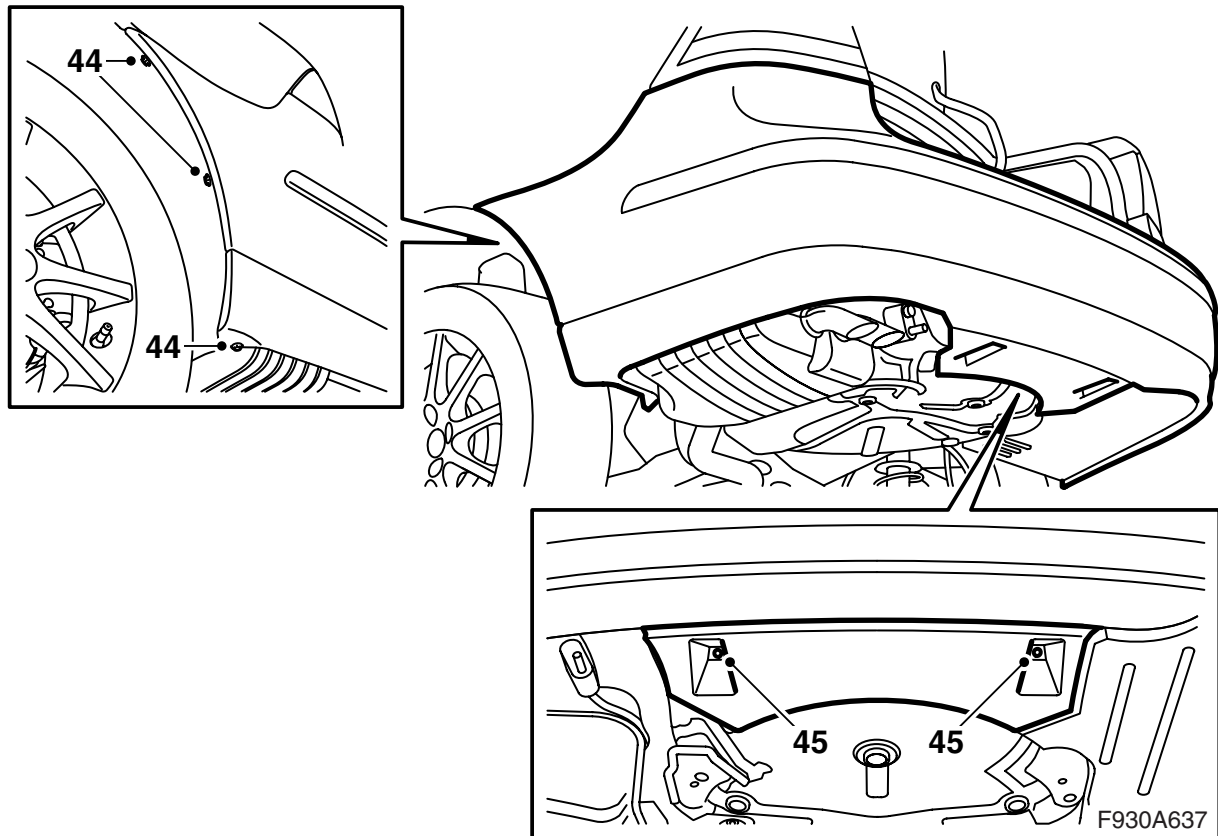


- 38 CDチェンジャーやアンプなどのためのブラケットがあればそれを取り付ける。当該ブラケットの装置用の各接続（あれば）を差し込む。

警告

一部車種：赤い可視光線はレーザークラス1である。光ファイバーの中や制御モジュールのコネクターを至近距離から直視しないこと。目と光源の間の距離が 20 mm 未満である場合、光線により目にケガをする恐れがある。

- 39 各サイドトリムを取り付ける。
- 40 **M03 ~ 07:** サイドスカッフプレートを取り付ける。
- 41 トランクルームサイドトリムのパネル及びクリップを取り付ける。
- 42 **M03 ~ 07 :** スカッフプレートを取り付け、トランクルームフロアを元に戻す。



- 43 車体をリフトで上げる。
- 44 各ホイールハウジング箇所のバンパーボルトを取り付ける。
- 45 リアバンパーのエアシールドをボディに保持するナット2個を取り付ける。
- 46 車をリフトダウンする。
- 47 トランクリッドを閉じる。
- 48 バンパーのはめ合いを確認する。必要に応じて調整する。
- 49 診断ツールを接続し、車のモデルと年式を選択し、「全て」を選択し、「追加と削除」を選択して、アクセサリを選択し、「追加」を選択する。

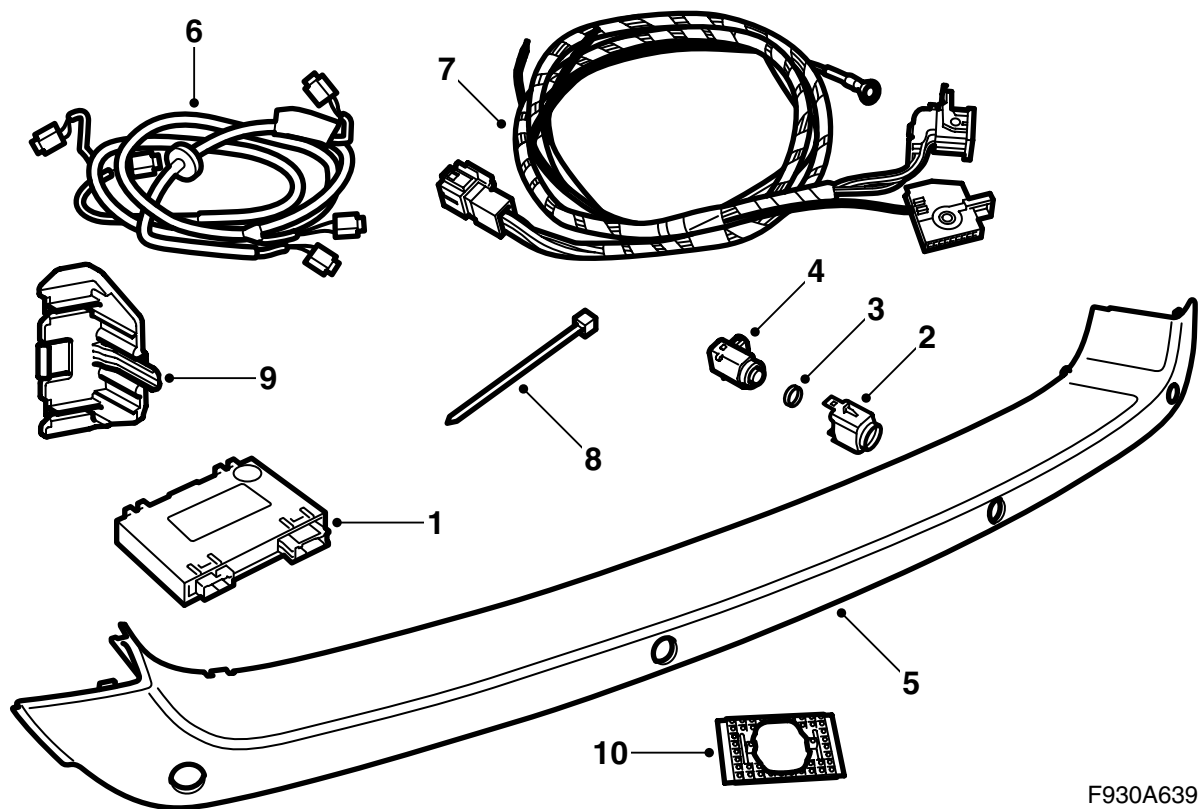
- 50 イグニッションスイッチが ON の位置で、リバースギアが選択された状態のときに、センサーが車体後方にある物体を検知して警告音を鳴らすかどうか点検する。最初の警告音は、センサーが車体から約 1.8m 離れた距離にある物体を検知すると鳴る。このとき警告音の鳴る間隔は毎秒 2 回である。車体が物体に接近するにつれ、警告音の鳴る間隔は次のように短くなる：

- 1.8 ～ 1.3 m: 毎秒 2 回
- 1.3 ～ 0.9 m: 毎秒 3 回
- 0.9 ～ 0.3 m: 急速な断続音、毎秒 5 回から 12 回
- 0.3 m: 連続音

注記

診断ツールは、場合によって TIS セキュリティコードを必要とすることがある。このコードの入手方法は、診断ツールのディスプレイに表示される。

5D

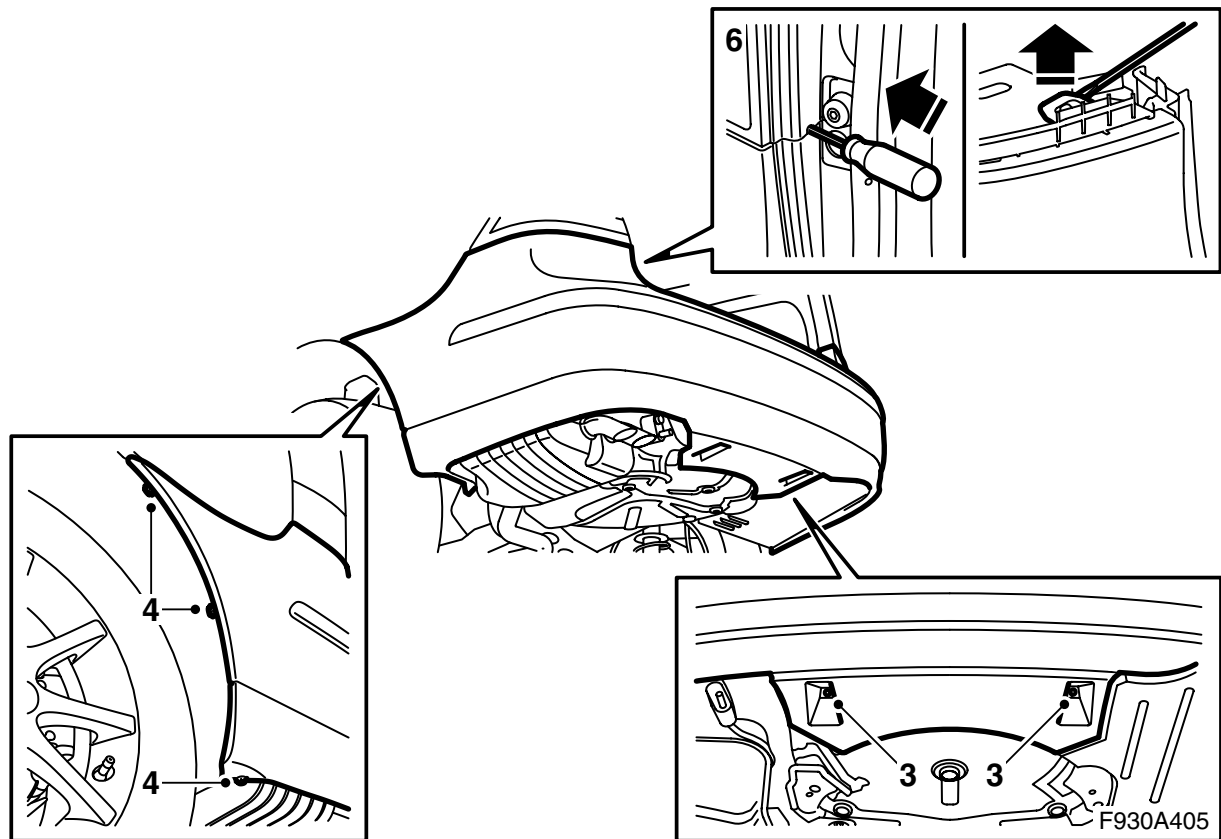


F930A639

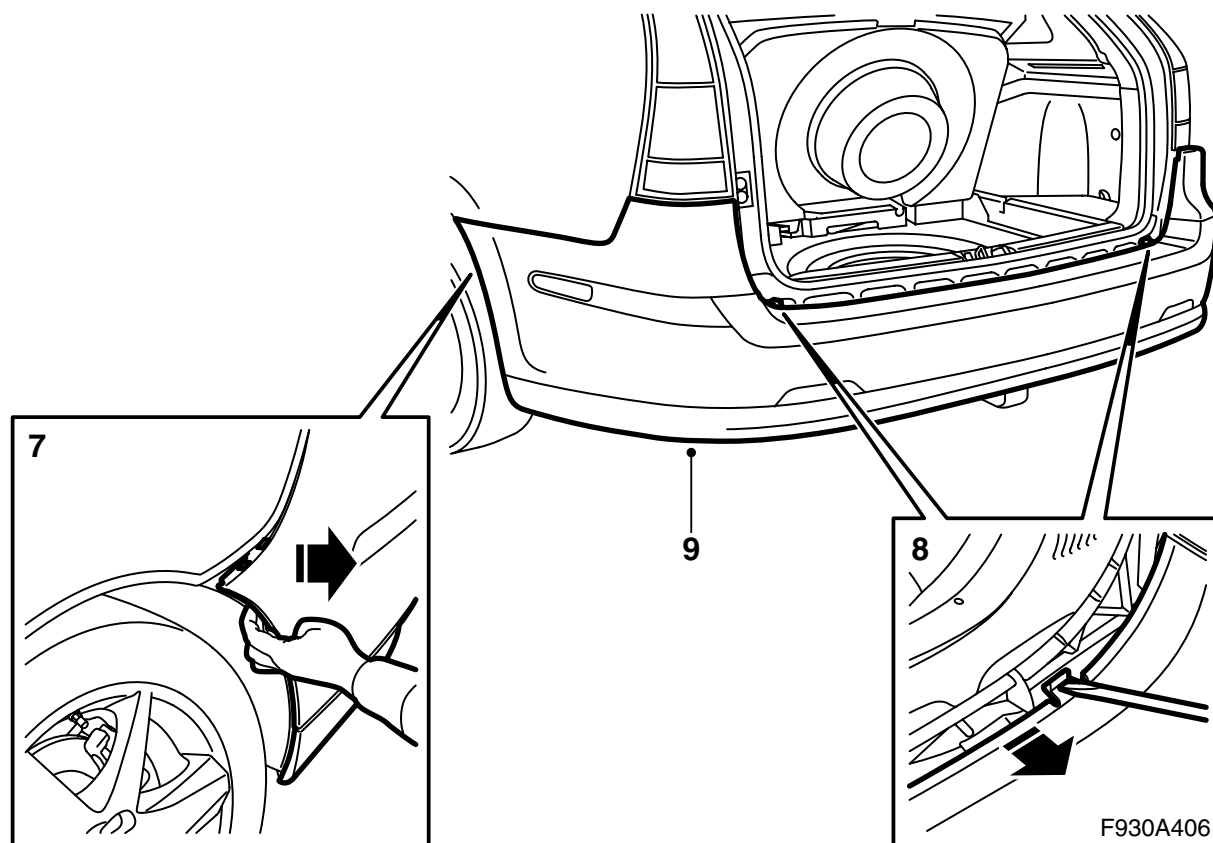
- 1 制御モジュール、SPA
- 2 **M06 ~ 07** : ホルダー (x4)
- 3 **M06 ~ 07** : シール (x4)
- 4 **M06 ~ 07** : 距離センサー (x4)
- 5 **M06 ~ 07** : 保護カバー、バンパー
- 6 ワイヤーハーネス (バックセンサー)
- 7 ワイヤーハーネス (リアハーネス)
- 8 ケーブルタイ (x8)
- 9 ブラケット
- 10 **M08** : テープ

以下の部品は別個に注文すること

- M08** : ホールパンチ
- M08** : 距離センサー (x4)
- M08** : ホルダー (x4)



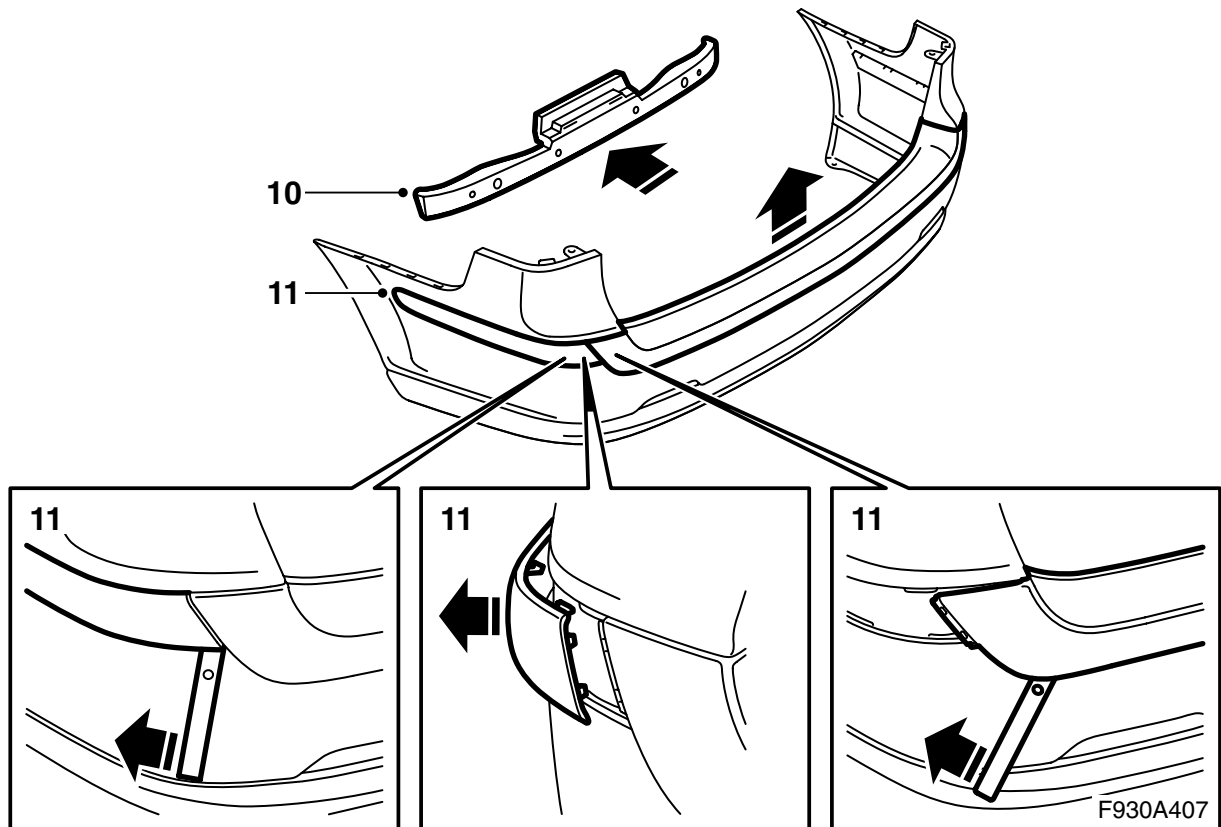
- 1 イグニッションスイッチを OFF の位置にまわし、キーを抜き取る。
- 2 車体をリフトで上げる。
- 3 スポイラーの中央ナットをそれぞれ取り外す。
- 4 ホイールハウジングのボルトをそれぞれ取り外す。
- 5 車体を下げ、テールゲートを開ける。
- 6 穴にドライバーを差し込んで、バンパーカバーの固定部分の裏にアクセスする。ドライバーでこじ上げて固定を外す。



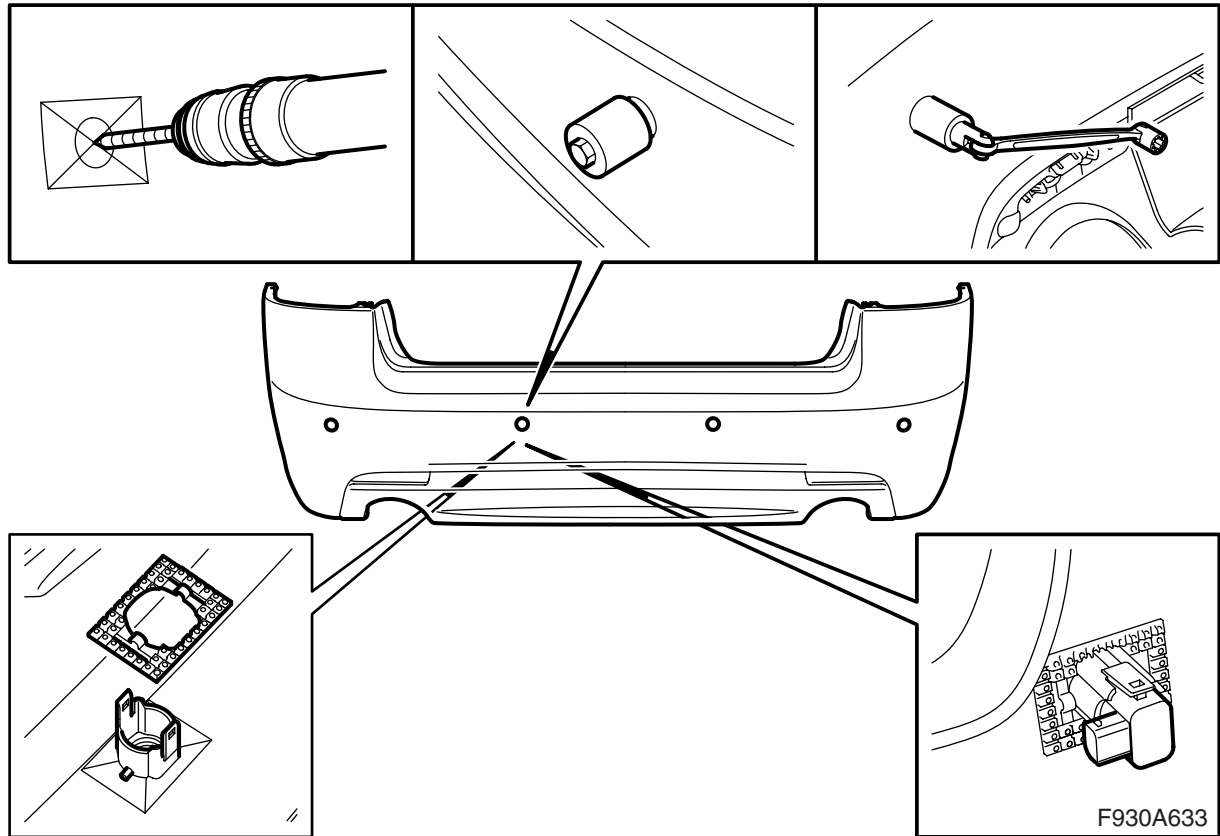
- 7 それぞれのホルダーからバンパーカバーを引いて外す。
- 8 ドライバーでキャッチの固定を外す。カバーをストリップから外す。
- 9 バンパーカバーを持ち上げて取り外す。

重要事項

外したバンパーを清潔で柔らかい下敷きの上に載せておく。



- 10 セルブロックをバンパーカバーのタングからそれぞれ外す。
- 11 **M06 ~ 07** : クリップを外すために工具 82 93 474 をカバーの下に差し込み、コーナー保護トリム及び保護カバーを取り外す。



- 12 **M08** : 各マーク（4箇所）の中央に 8 mm の穴を開ける（バンパーカバーの内側から）。

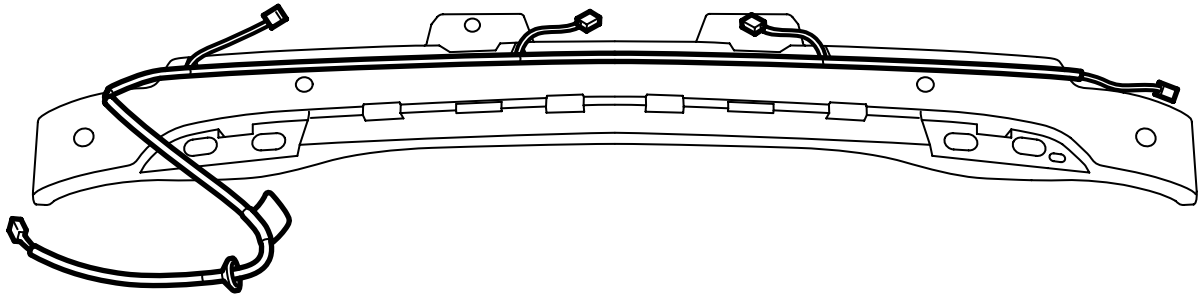
バンパーカバーの外側からホールパンチを配置する。外側に押し付け、同時に、ホールパンチがバンパーカバー全体を貫通するまで内側からナットを締め付ける。4箇所すべての穴に穴開けを繰り返す。

バンパーカバーのマークに従い、テープ及びセンサー用ホルダーを取り付ける。

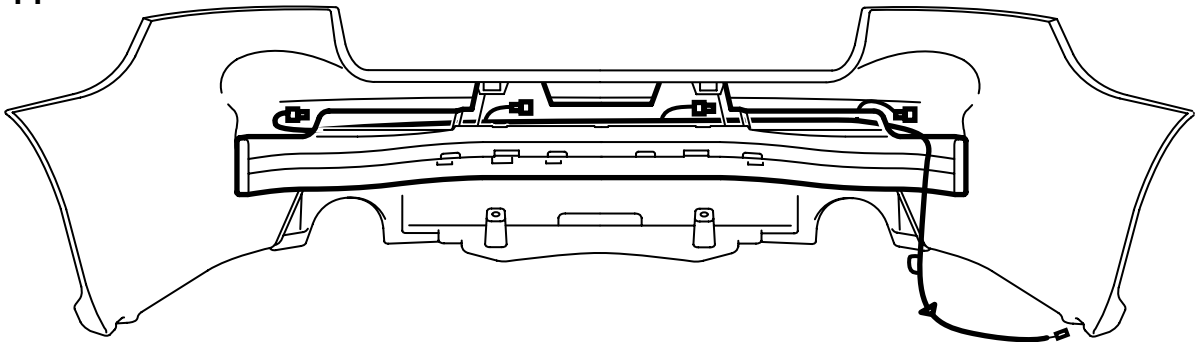
重要事項

各距離センサーのコンネクターソケットは、車の右側に向ける必要がある。

13



14



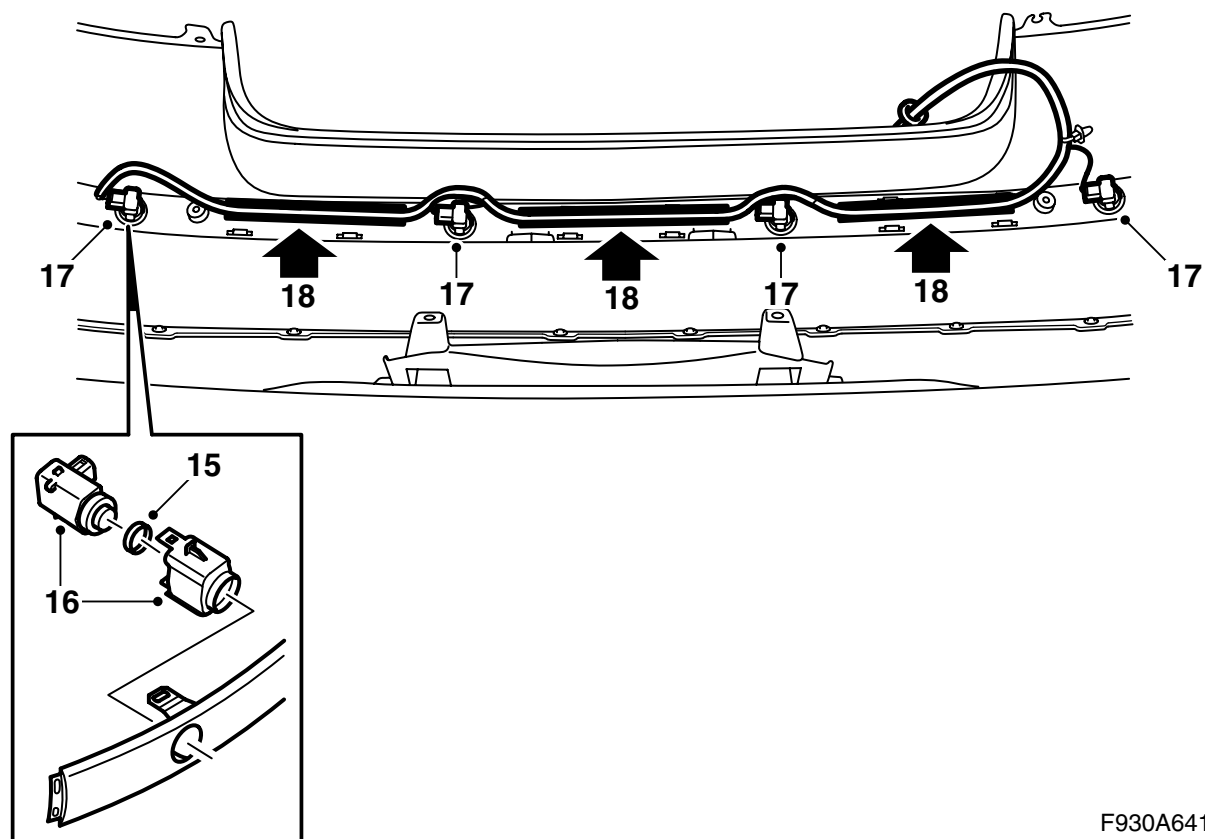
F930A640

13 **M08**: バンパーカバー用サポートにワイヤーハーネスを取り付ける。

14 **M08**: サポートをバンパーカバーに取り付ける。

**警告**

ワイヤーハーネスが挟まれていないことを確認する。誤った取り付けを行うとワイヤーハーネスを損傷し、短絡や火災の原因となる場合がある。



F930A641

- 15 **M06 ~ 07** : 各センサーにシールを取り付ける。
- 16 **M06 ~ 07** : 各距離センサーと各ホルダーを組み合わせる。
- 17 **M06 ~ 07** : 距離センサーをバンパーカバーに取り付ける。

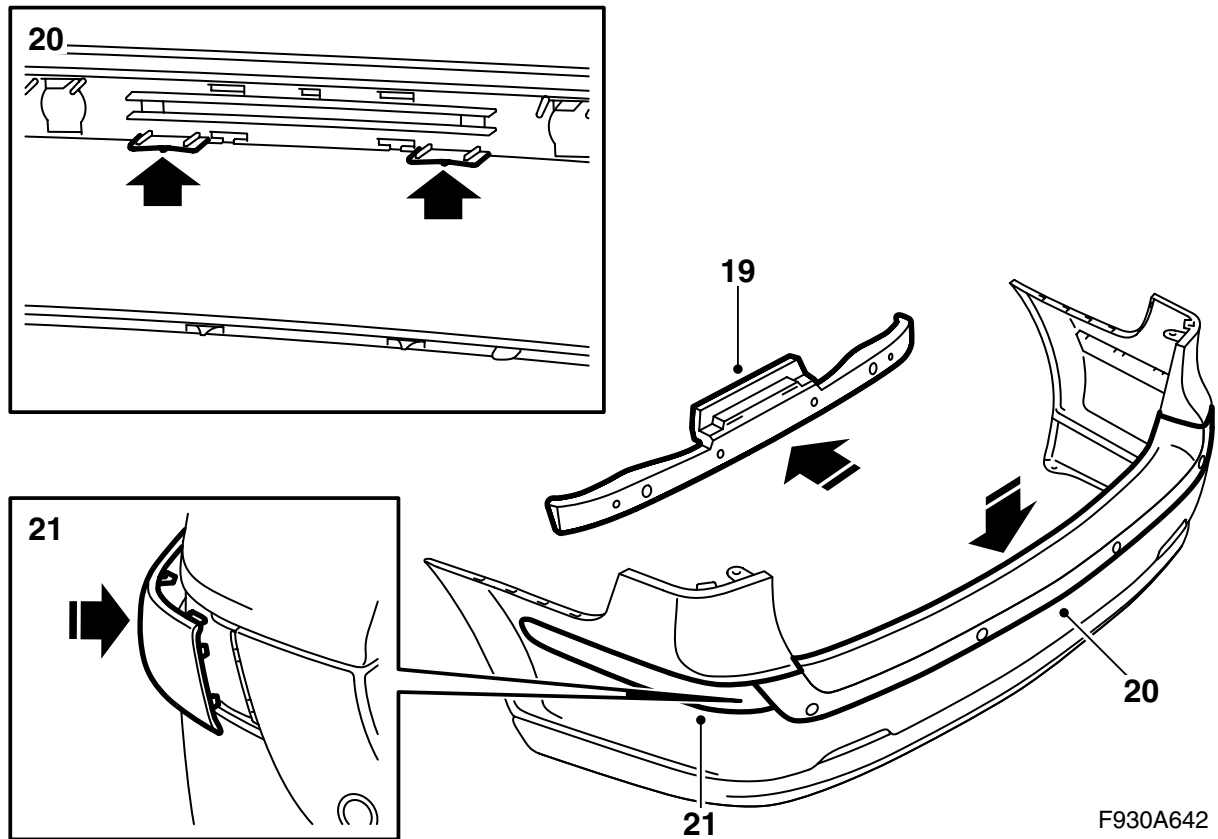
重要事項

各距離センサーのコンネクターソケットは、車の右側に向ける必要がある。

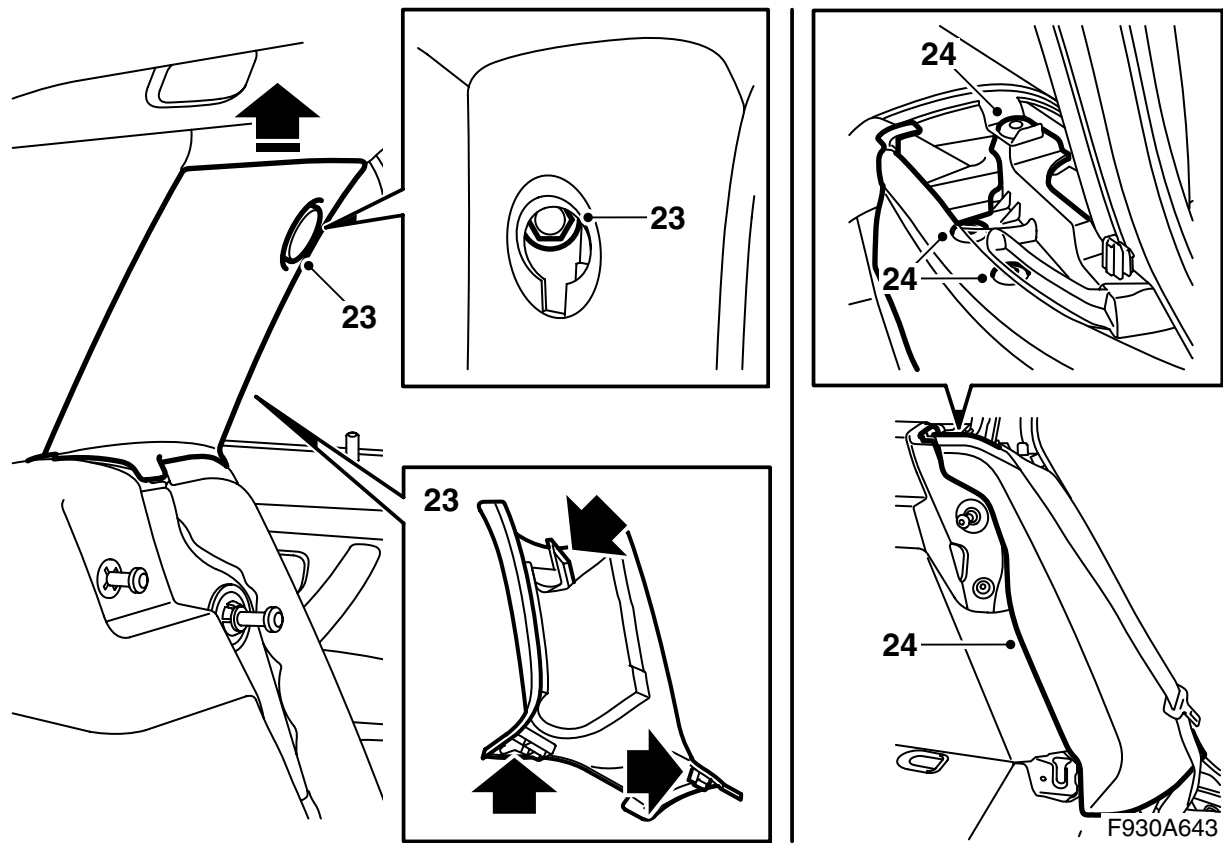
- 18 **M06 ~ 07** : キット内容のワイヤーハーネスをセンサーに接続し、カバーに沿って配線する。コンネクターは左側コンビネーションライト方向に来るようにする。

警告

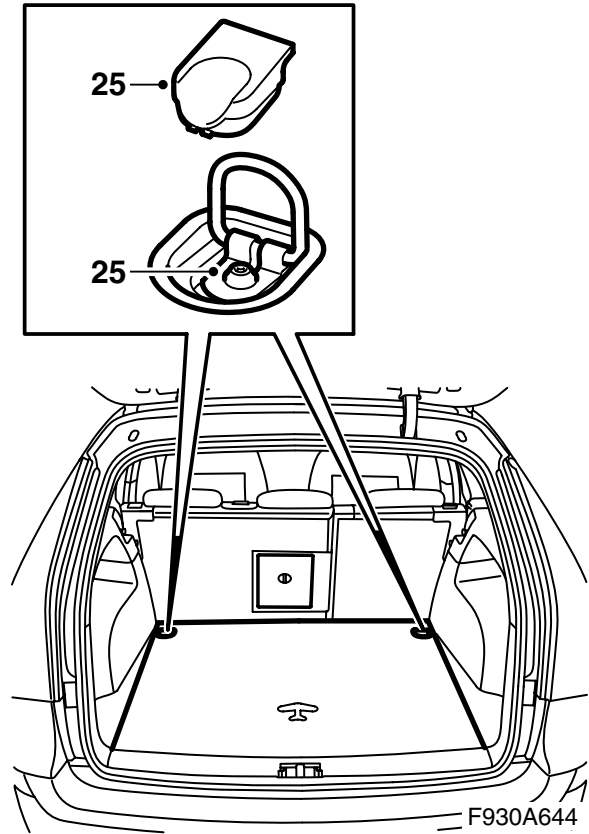
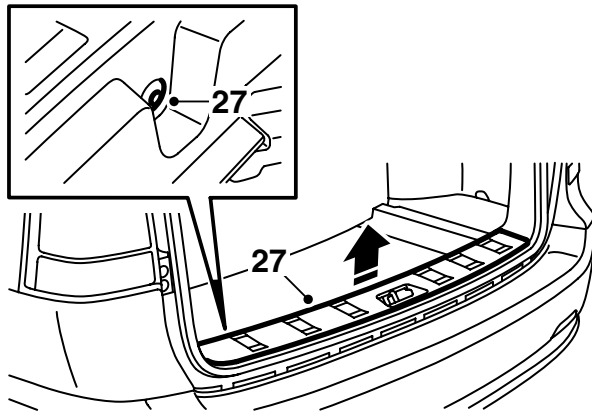
ワイヤーハーネスが挟まれていないことを確認する。誤った取り付けを行うとワイヤーハーネスを損傷し、短絡や火災の原因となる場合がある。



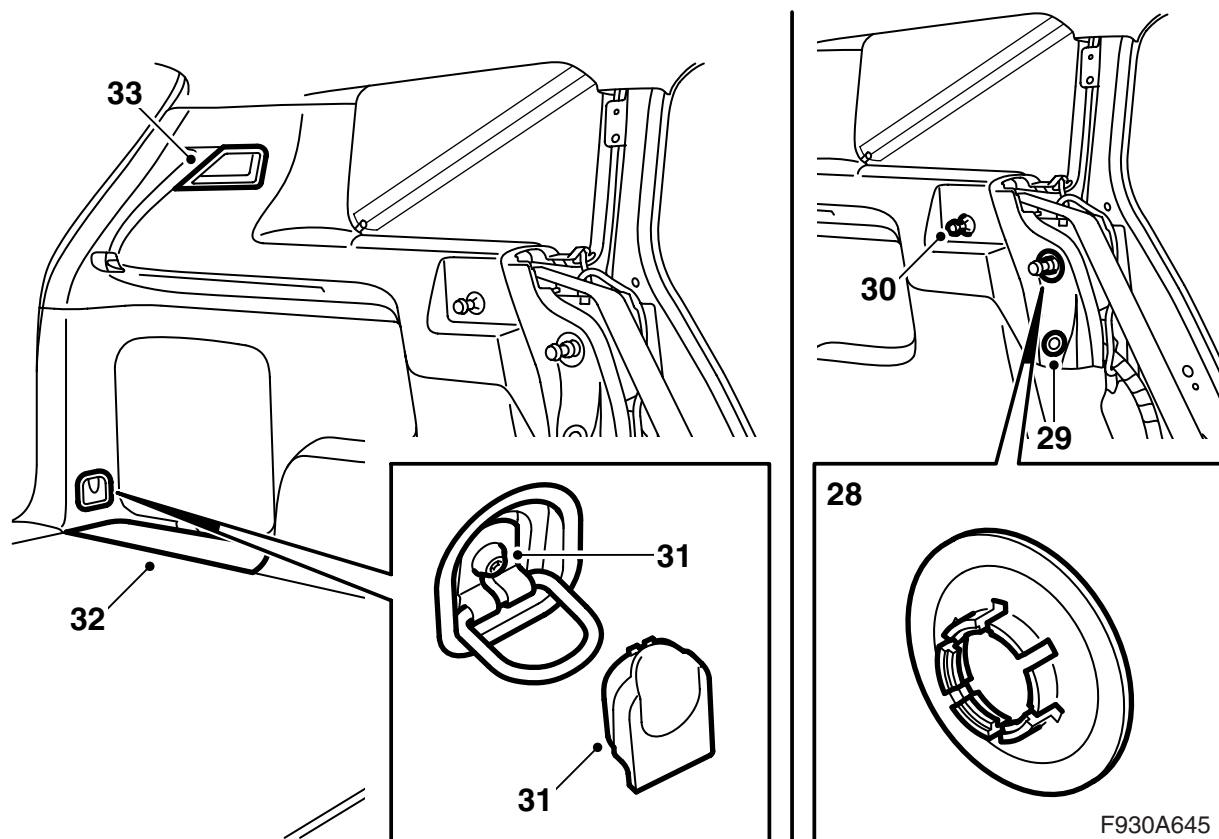
- 19 セルブロックを、バンパーカバーのタングにそれぞれはめ合わせて取り付ける。セルブロックをしっかりと押し込んで固定する。
- 20 **M06~07:** クリップを押し込んで固定し保護カバーを取り付ける。各センサーが所定の位置にあるよう注意する。
- 21 **M06 ~ 07 :** すべてのクリップがバンパーカバーにはまっていることを確認する。



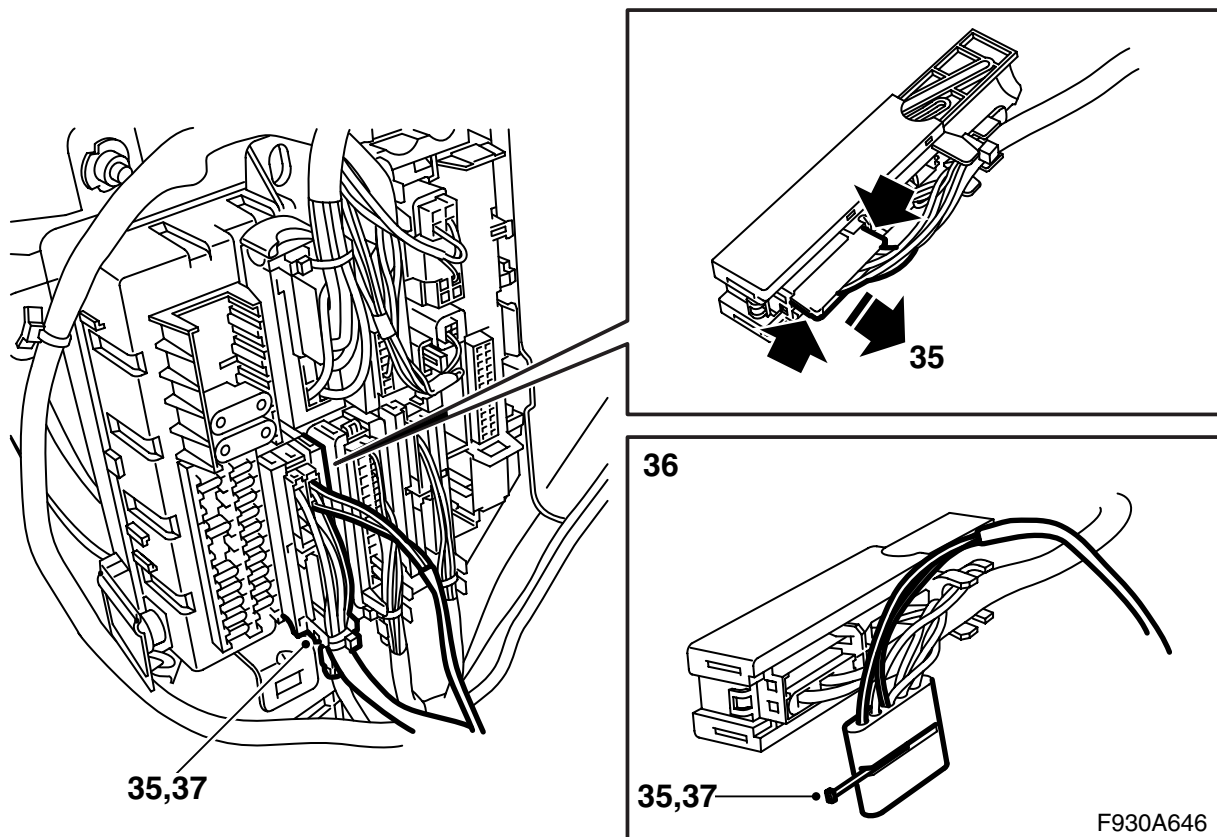
- 22 リアシートのバックレストを倒す。
- 23 左側のCピラートリムを取り外す。カバープレートを取り外すには、取り外しツール（パーツ番号 82 93 474）を使用する。
- 24 左側のサイドボルスターを取り外す。クリップを取り外すには、取り外しツール（パーツ番号 82 93 474）を使用する。



- 25 ラゲッジルームのフロアを取り外す。
- 26 **サブウーファー装備車の場合**：サブウーファーを持ち上げる。
- 27 スカッフプレートのクリップを、クリップ取り外しツール（パーツ番号 84 71 179）を使用して取り外し、スカッフプレートを持ち上げる。



- 28 ドライバーを使用して、ボディのブラケットからクリップを取り外す。
- 29 クリップ取り外しツール (パーツ番号 84 71 179) を使用して、2 段リベットを取り外す。
- 30 目隠しカバー用のブラケットを取り外す (ある場合)。
- 31 カバーとネジを取り外す。
- 32 ストレージポケットのカバーを取り外す。
- 33 ラゲッジルームライトのガラスカバーを取り外し、ランプホルダーをサイドトリムの穴に通す。
- 34 トリムを引いてゆるめ、クリップの固定を外す。

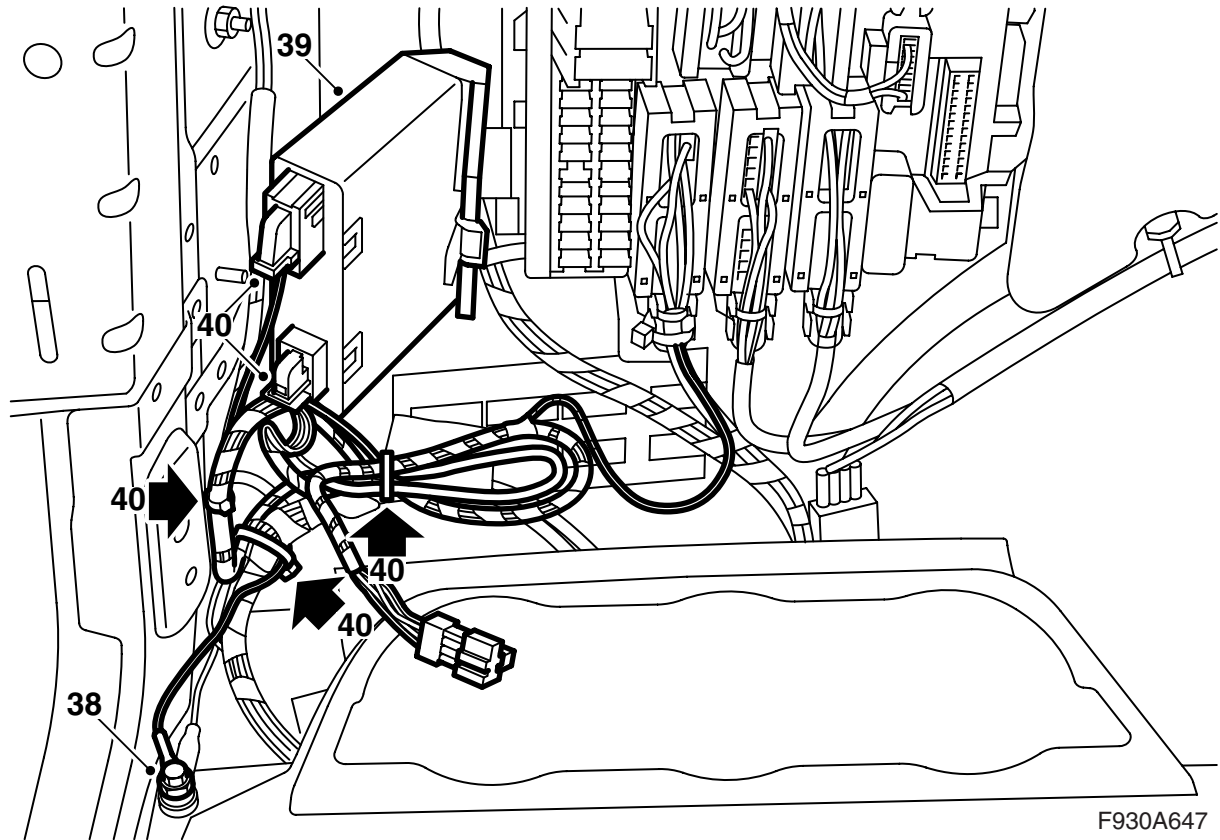


- 35 ヒューズボックスからリアハーネス（青）のコンネクターを取り外す。青いコンネクターからコンネクターA1を抜く。ロックを取り外す。

警告

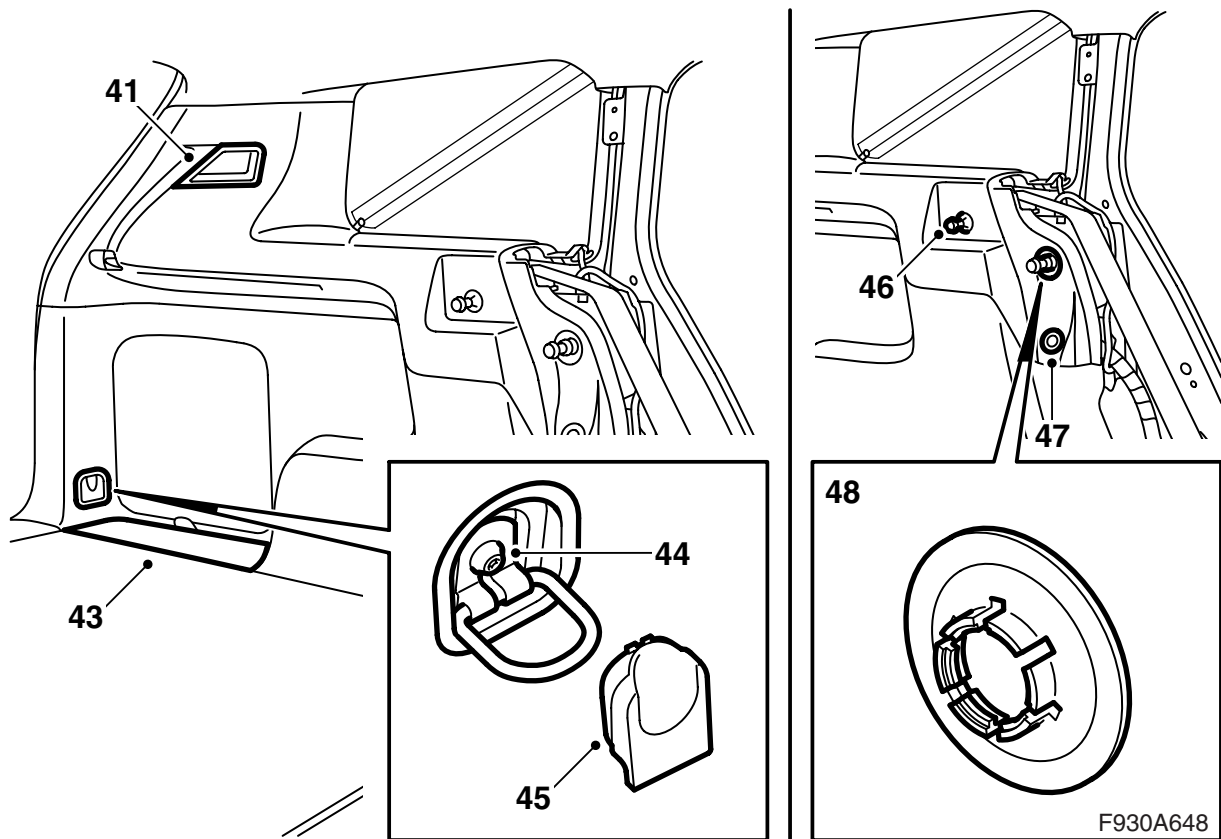
取り外したパーツを元通りに取り付ける際に、ワイヤーハーネスが挟まったりこすれないように配線し、固定しておく。配線方法を間違えると、ワイヤーハーネスが破損して、短絡や火災の危険がある。

- 36 キットのワイヤーハーネスを取り付ける。赤いケーブルを位置1のコンネクターA1に差し込む。緑のケーブルを位置4のコンネクターA1に差し込む。
- 37 ロックを取り付ける。コンネクターA1を青いコンネクターに差し込む。

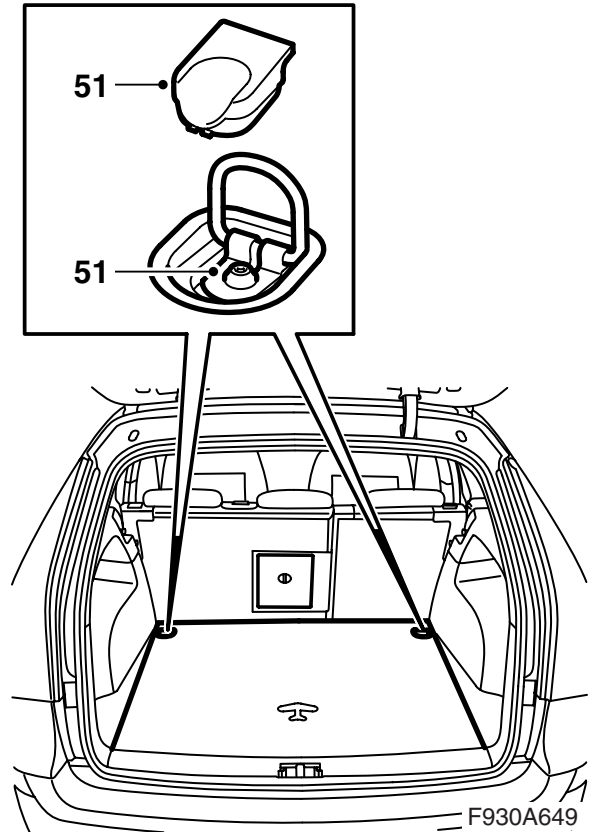
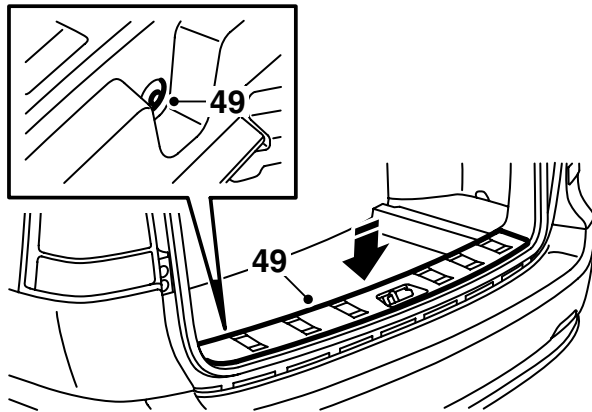


F930A647

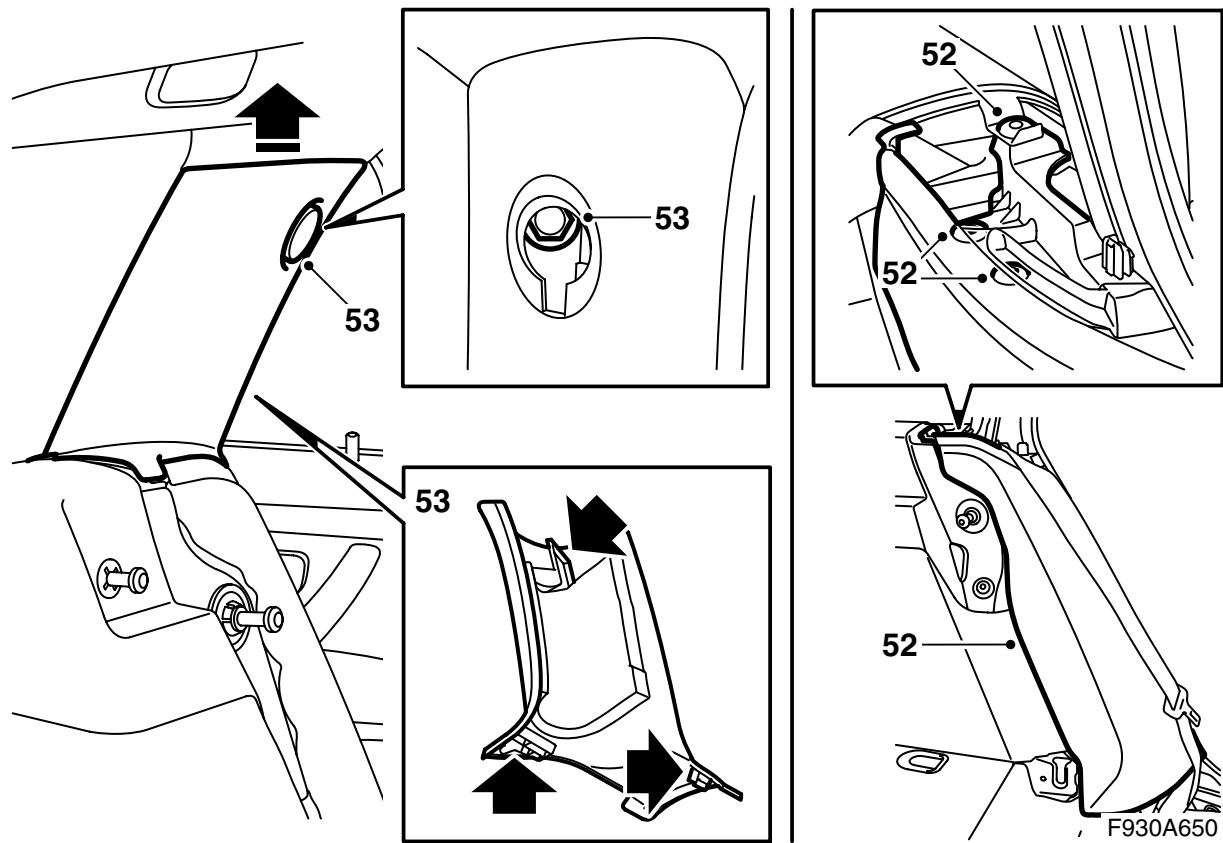
- 38 アースケーブルをアースポイントに接続する。
- 39 キットに入っている制御モジュールをヒューズボックスそばのブラケットに取り付け、コネクターを接続する。
- 40 ワイヤハーネスを配置し、ストラップを取り付ける。



- 41 ラゲッジルームライトを取り付ける。
- 42 サイドトリムをそれぞれのクリップに押し入れて固定する。
- 43 ストレージポケットのカバーを取り付ける。
- 44 ボルトを取り付ける。
- 45 カバーを取り付ける。
- 46 目隠し用ブラケットを取り付ける (ある場合)。
- 47 2段リベットを取り付ける。
- 48 ボディのブラケットのクリップを取り付ける。



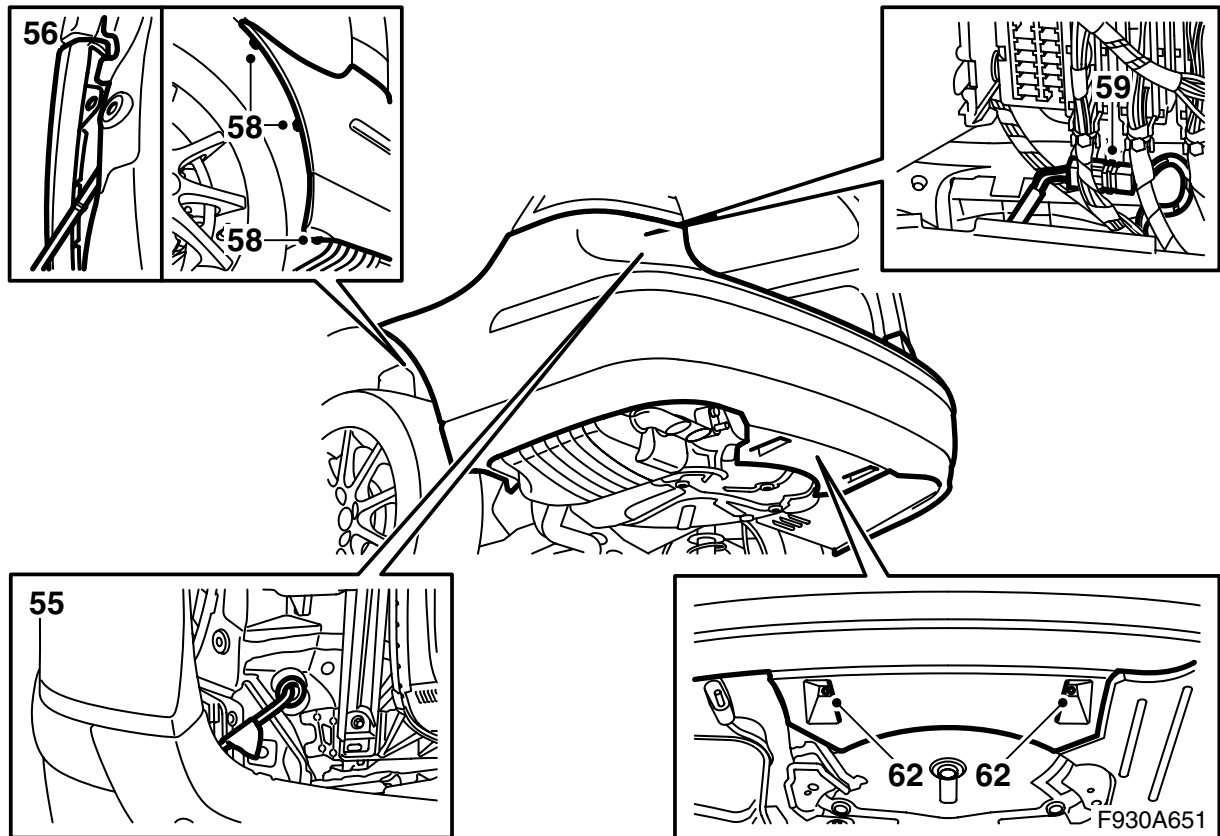
- 49 スカッフプレートを取り付ける。
- 50 **サブウーファー装備車:** サブウーファーを所定の位置に下ろし、ネジで固定する。
- 51 ラゲッジルームのフロアを取り付ける。



52 左側のサイドボルスターを取り付ける。ベルトがよじれないように注意する。

53 左側Cピラートリムを取り付ける。

54 バックレストを立てる。



- 55 バンパーカバーを持ち上げ、ワイヤーハーネスを押し込む。ラバーグロメットを取り付ける。
- 56 バンパーカバーのタブをそれぞれの穴の下にはめ合わせて入れる。

警告

取り外したパーツを元通りに取り付ける際に、ワイヤーハーネスが挟まったりこすれないように配線し、固定しておく。配線方法を間違えると、ワイヤーハーネスが破損して、短絡や火災の危険がある。

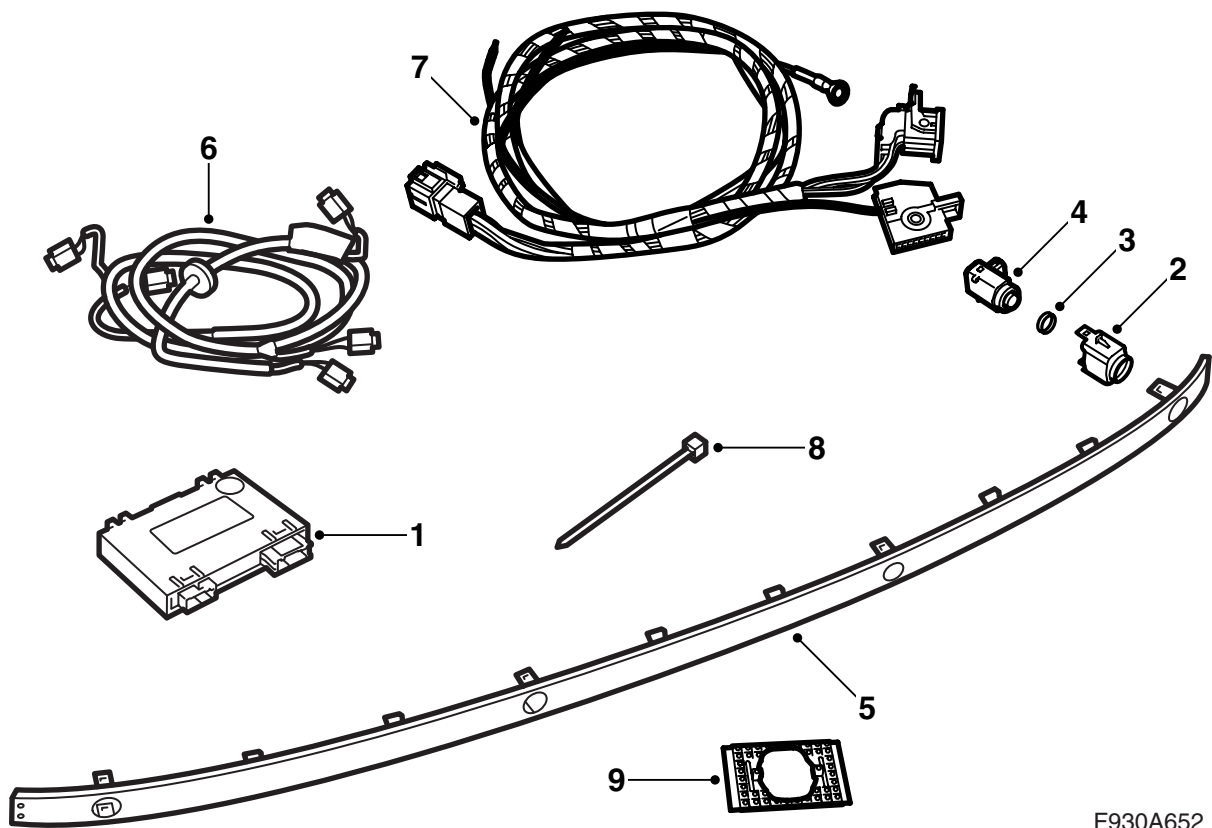
- 57 バンパーカバーのフロントコーナー部分をフェンダーライナーとホルダーの間に位置づける。カバーのタンクがフェンダーライナーとバンパーカバーホルダーの間にくるようにする。
- 58 フェンダーライナーのボルトを取り付ける。
- 59 コネクターをキット内容のワイヤーハーネスに接続する。REC (リア電気リカルセンター) の下に配置する。
- 60 ラバーグロメットが正しく取り付けられているか点検する。
- 61 車体をリフトで上げる。
- 62 スпойラーの中央ナットをそれぞれ取り付ける。
- 63 車を下げ、バンパーカバーの取り付け具合を点検する。必要に応じて調整する。
- 64 テールゲートを閉める。
- 65 診断ツールを接続し、車のモデルと年式を選択し、「全て」を選択し、「追加と削除」を選択して、アクセサリを選択し、「追加」を選択する。

注記

診断ツールは、場合によって TIS セキュリティコードを必要とすることがある。このコードの入手方法は、診断ツールのディスプレイに表示される。

- 66 イグニッションスイッチが ON の位置で、リバースギアが選択された状態のときに、センサーが車体後方にある物体を検知して警告音を鳴らすかどうか点検する。最初の警告音は、センサーが車体から約 1.8 m 離れた距離にある物体を検知すると鳴る。このとき警告音の鳴る間隔は毎秒 2 回である。車体が物体に接近するにつれ、警告音の鳴る間隔は次のように短くなる：
- 1.8 ~ 1.3 m: 毎秒 2 回
 - 1.3 ~ 0.9 m: 毎秒 3 回
 - 0.9 ~ 0.3 m: 急速な断続音、毎秒 5 回から 12 回
 - 0.3 m: 連続音

CV (カブリオレ)



F930A652

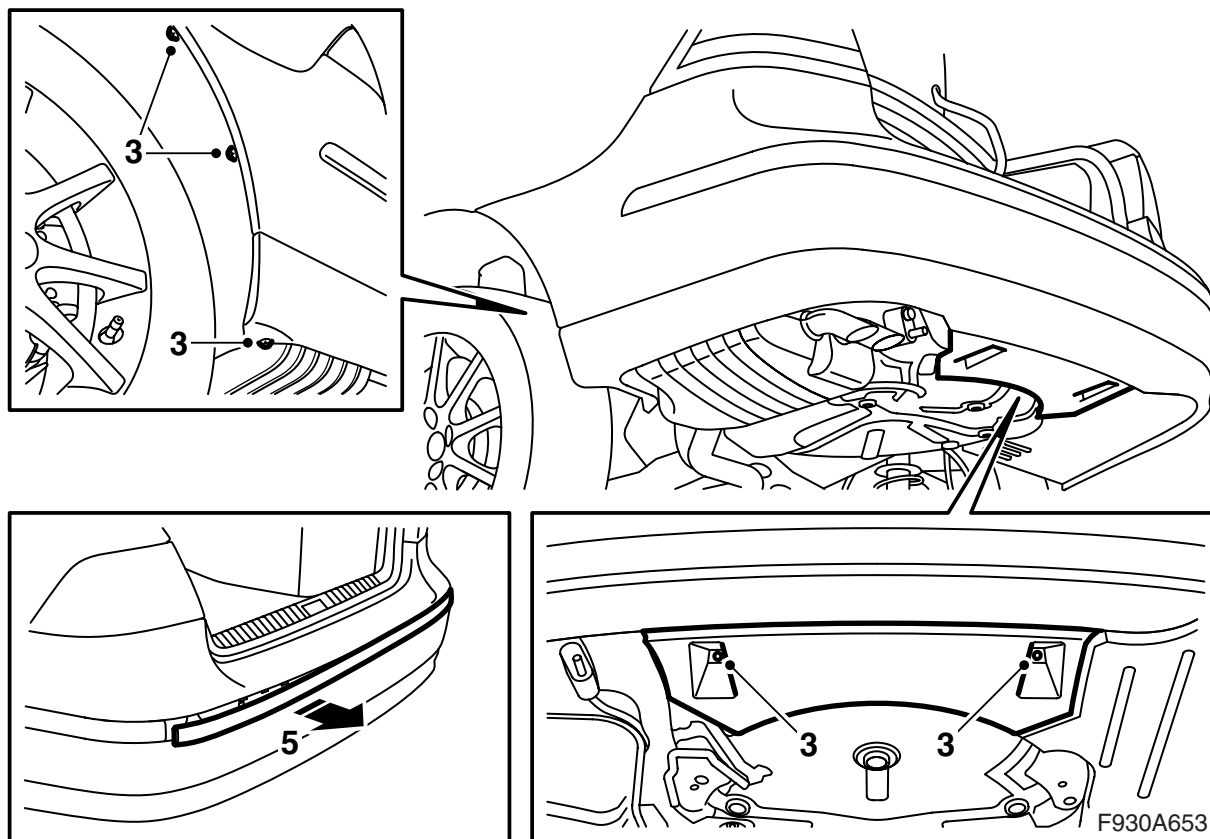
- 1 制御モジュール、SPA
- 2 **M04 ~ 07** : ホルダー (x4)
- 3 **M04 ~ 07** : シール (x4)
- 4 **M04 ~ 07** : 距離センサー (x4)
- 5 **M04 ~ 07** : デカールトリム、バンパー
- 6 ワイヤーハーネス (バックセンサー)
- 7 ワイヤーハーネス、SPA
- 8 ケーブルタイ (x8)
- 9 **M08** : テープ

以下の部品は別個に注文すること

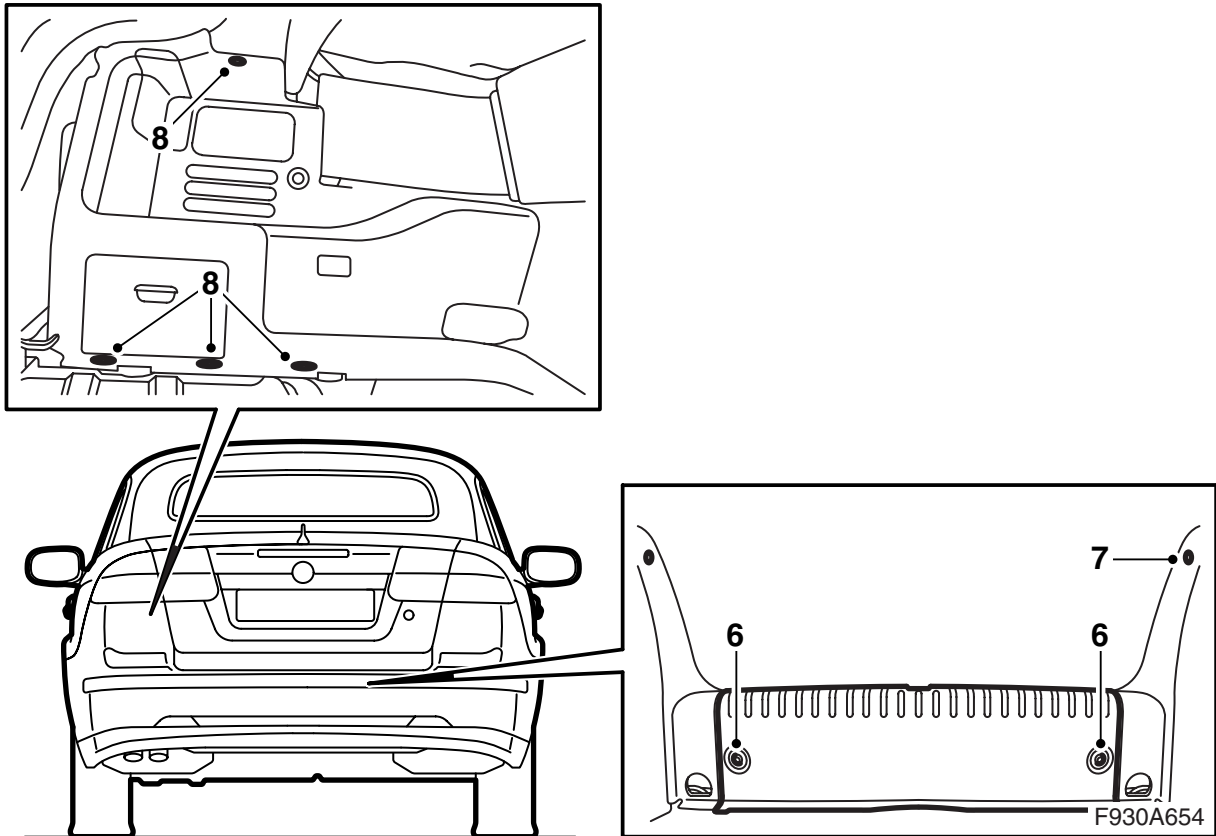
M08 : ホールパンチ

M08 : 距離センサー (x4)

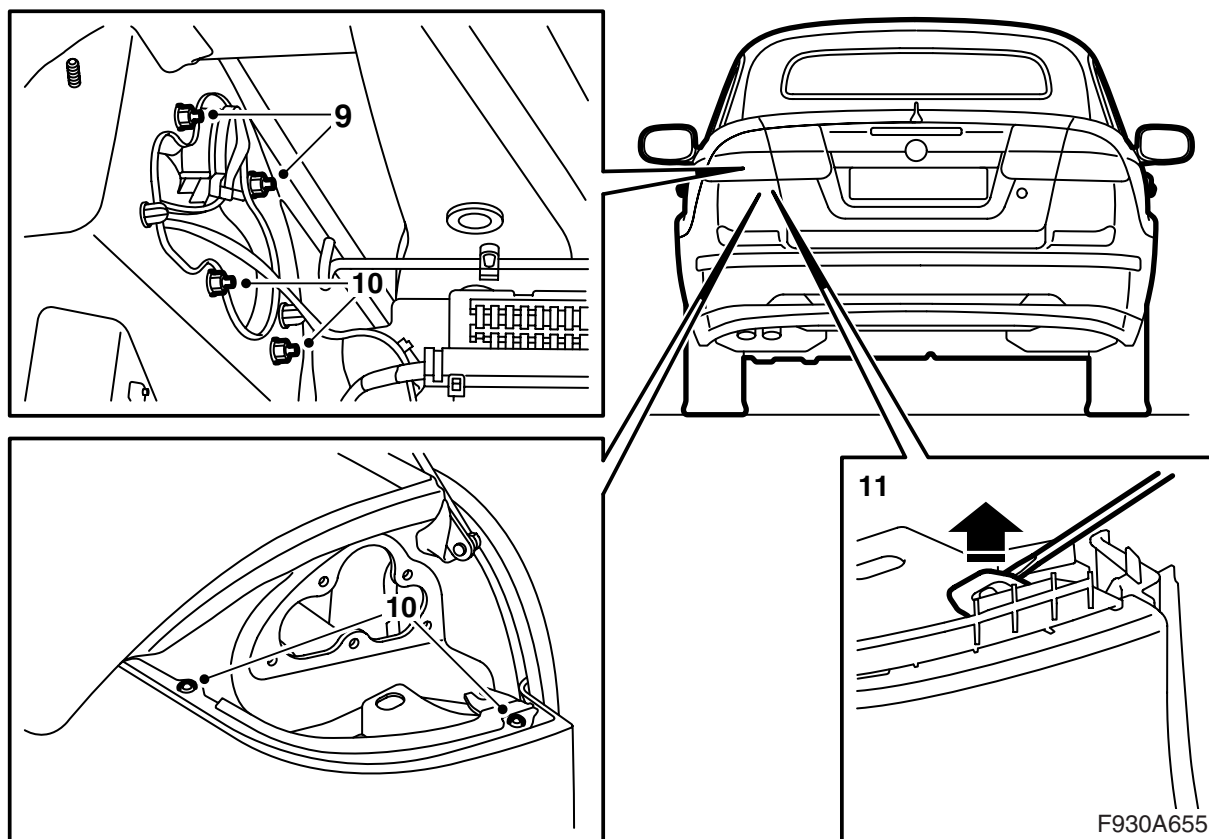
M08 : ホルダー (x4)



- 1 トランクリッドを開く。
- 2 イグニッションキーを OFF 位置へ回し、キーを抜き取る。車体をリフトアップする。
- 3 リアバンパーのエアシールドをボディに保持している 2 個のナットと、バンパーカバーをホイールハウジングに保持しているボルトを取り外す。
- 4 車をリフトダウンする。
- 5 **M04 ~ 07** : リアバンパーのデカールトリムを取り外す。



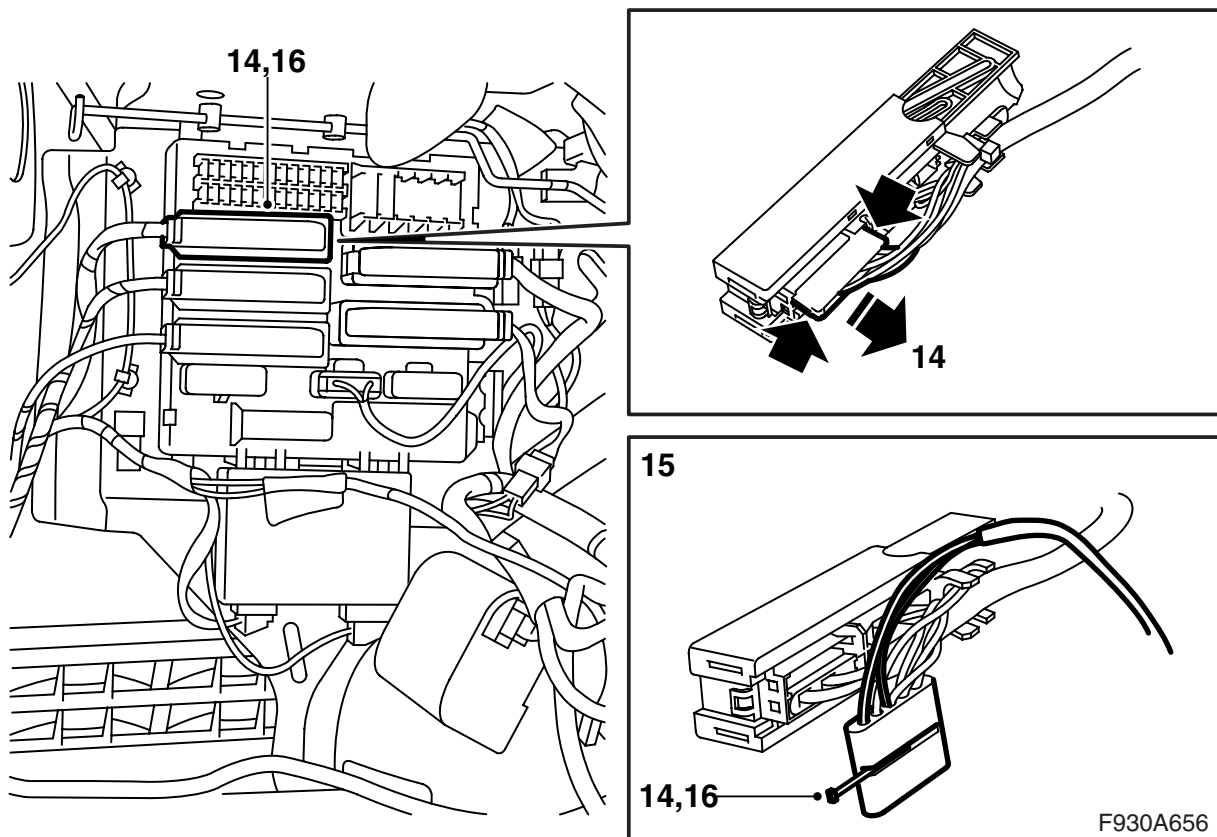
- 6 トランクルームフロアのマットを取り外す。トランクルームのスカッフプレートも取り外す。
- 7 左サイドスカッフプレートを取り外す。
- 8 左サイドトリムのクリップを取り外し、トリムを邪魔にならないように除けておく。サイドトリム後部のストラップを外し（一部車種）、トランクルームライトのコネクターを抜く。サイドトリムを取り外す。



- 9 各リアコンビネーションライトを取り外す。
- 10 **M04 ~ 07** : リアコンビネーションライトの下方に配置されているバンパーカバーの各ボルトを取り外す。
- 11 **M08** : 穴にドライバーを差し込んで、バンパーカバーの固定部分の裏にアクセスする。ドライバーでこじ上げて固定を外す。
- 12 各サイドピースを外側に引っばってからバンパーカバーを後方に引くことによりバンパーカバーを取り外す。

重要事項

外したバンパーを清潔で柔らかい下敷きの上に載せておく。

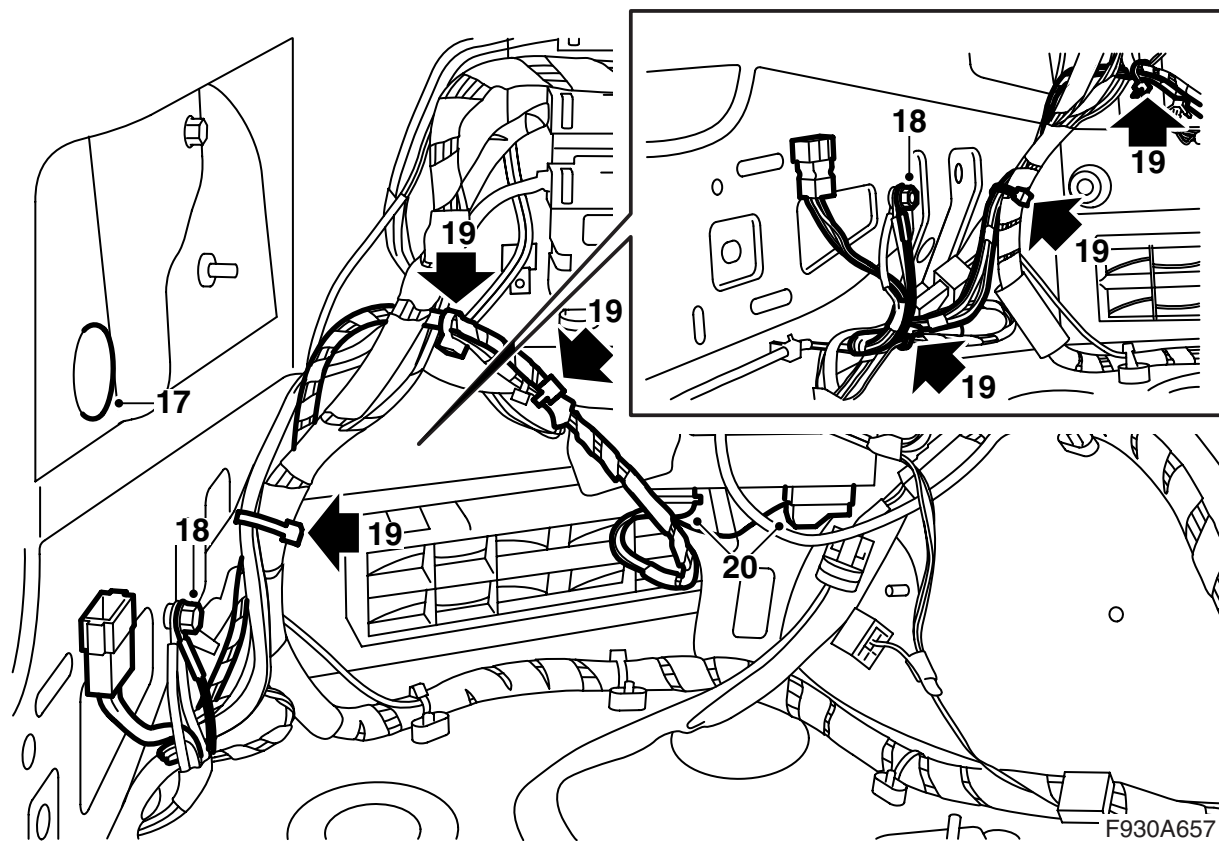


- 13 CDチェンジャーなどのためのブラケットがあればそれを取り外す。当該ブラケットの装置用の各接続（あれば）を取り外す。

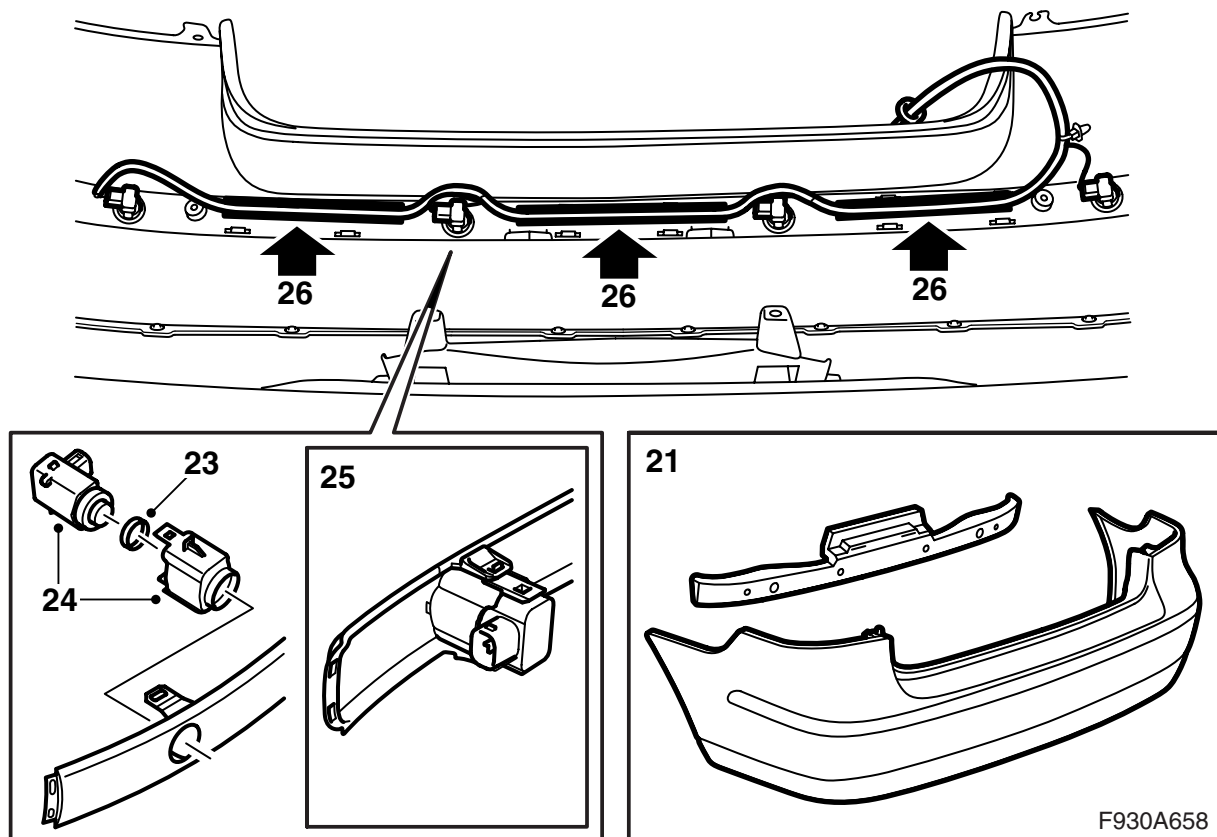
警告

赤い可視光線はレーザークラス1である。光ファイバーの中や制御モジュールのコンネクターを至近距離から直視しないこと。目と光源の間の距離が 20 mm 未満である場合、光線により目にケガをする恐れがある。

- 14 ヒューズボックスからリアハーネス（青）のコンネクターを取り外す。青いコンネクターからコンネクター A1 を抜く。ロックを取り外す。
- 15 キットのワイヤーハーネスを取り付ける。赤いケーブルを位置 1 のコンネクター A1 に差し込む。緑のケーブルを位置 4 のコンネクター A1 に差し込む。
- 16 ロックを取り付ける。コンネクター A1 を青いコンネクターに差し込む。



- 17 左リアコンビネーションライト下のゴムプラグを取り外す。
- 18 アースケーブルを接続する。
- 19 新しいワイヤーハーネスを配置し、ケーブルタイでワイヤーハーネスを固定する。
- 20 制御モジュールを接続し、制御モジュールをREC(リア電気トリカルセンター)の溝に取り付ける。

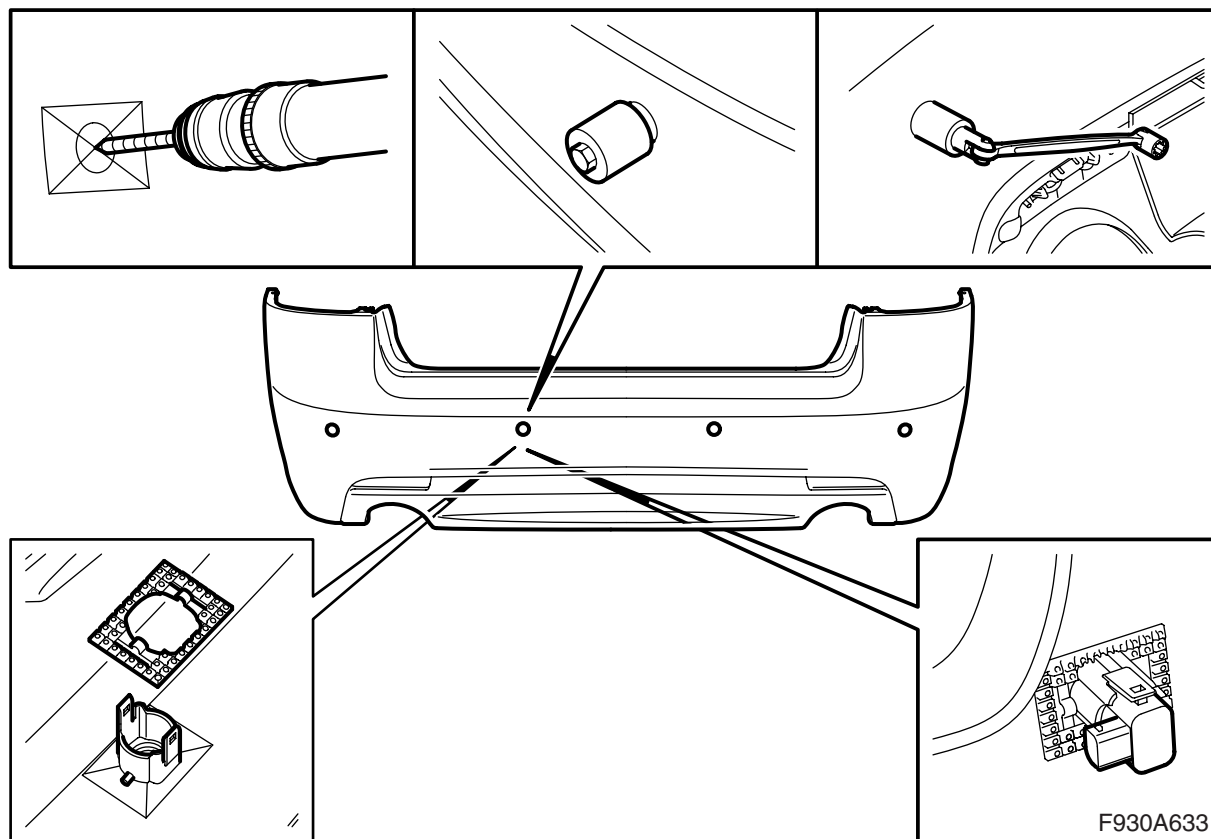


- 21 バンパーカバーからサポートを取り外す。
- 22 **M04 ~ 07** : ガイドタブを使用してバンパーカバーのデカールトリムをはめ込み、中央部から始めて次に外側の各フックを押し込んで固定する。
- 23 **M04 ~ 07** : 各センサーにシールを取り付ける。
- 24 **M04 ~ 07** : 各距離センサーと各ホルダーを組み合わせる。
- 25 **M04 ~ 07** : 各距離センサーをデカールトリムのマウンティングに取り付ける。

重要事項

各距離センサーのコネクターソケットは、車の右側に向ける必要がある。

- 26 **M04 ~ 07** : センサー用のワイヤーハーネスをバンパーカバーの溝に取り付ける。



27 **M08** : 各マーク（4箇所）の中央に 8 mm の穴を開ける（バンパーカバーの内側から）。

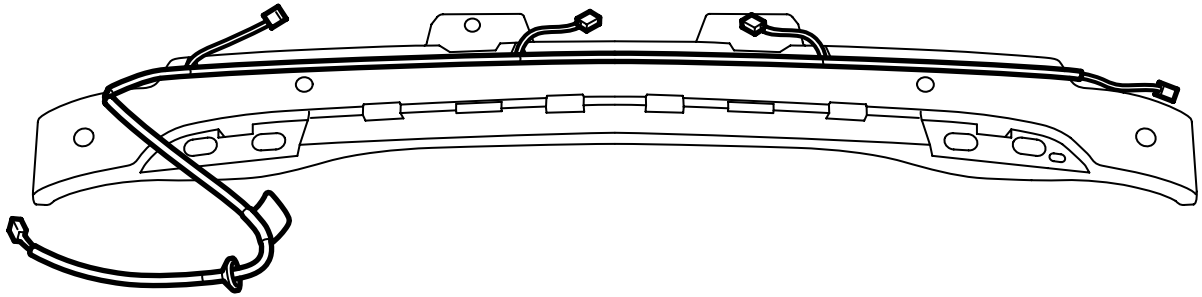
バンパーカバーの外側からホールパンチを配置する。外側に押し付け、同時に、ホールパンチがバンパーカバー全体を貫通するまで内側からナットを締め付ける。4箇所すべての穴に穴開けを繰り返す。

バンパーカバーのマークに従い、テープ及びセンサー用ホルダーを取り付ける。

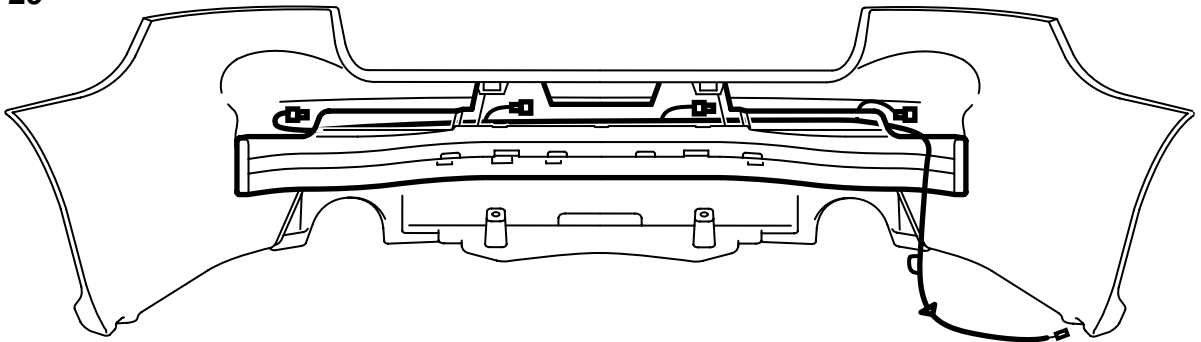
重要事項

各距離センサーのコンネクターソケットは、車の右側に向ける必要がある。

28



29



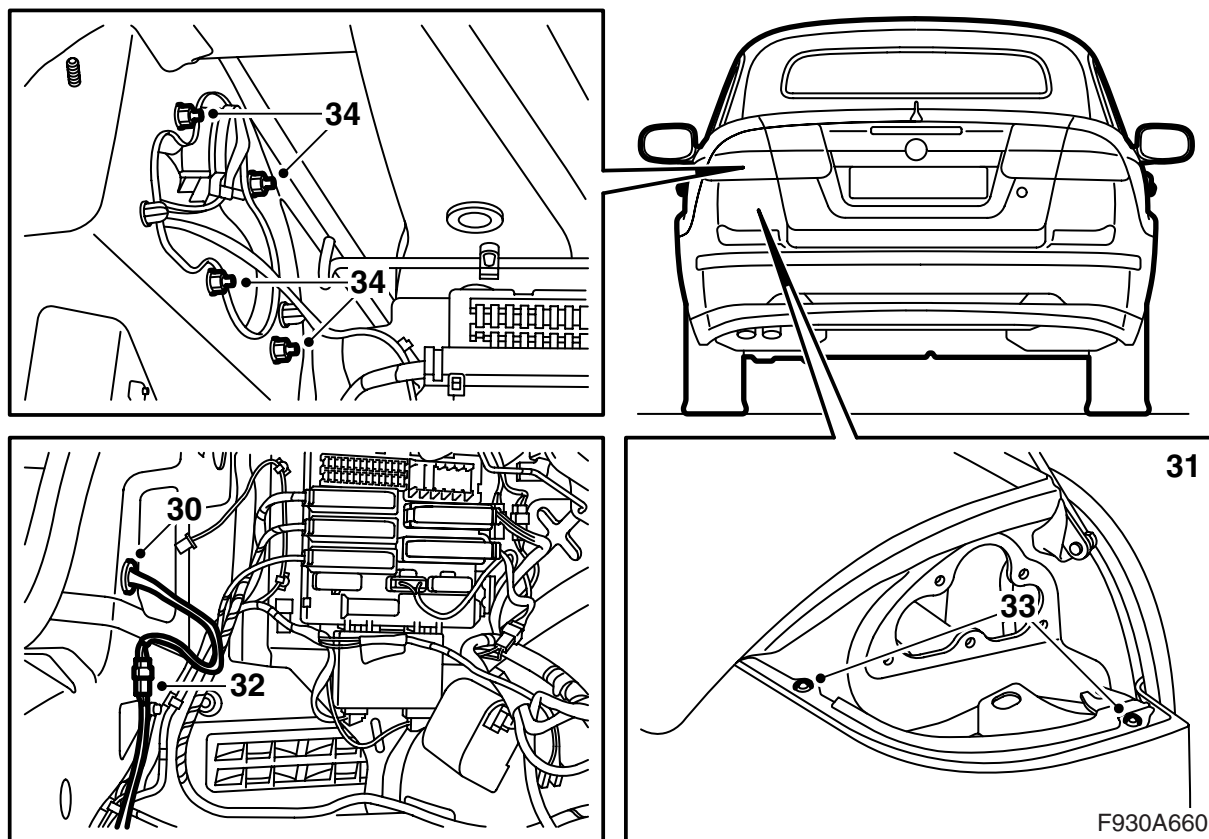
F930A659

28 **M08**: バンパーカバー用サポートにワイヤーハーネスを取り付ける。

 **警告**

ワイヤーハーネスが挟まれていないことを確認する。誤った取り付けを行うとワイヤーハーネスを損傷し、短絡や火災の原因となる場合がある。

29 サポートをバンパーカバーに取り付ける。

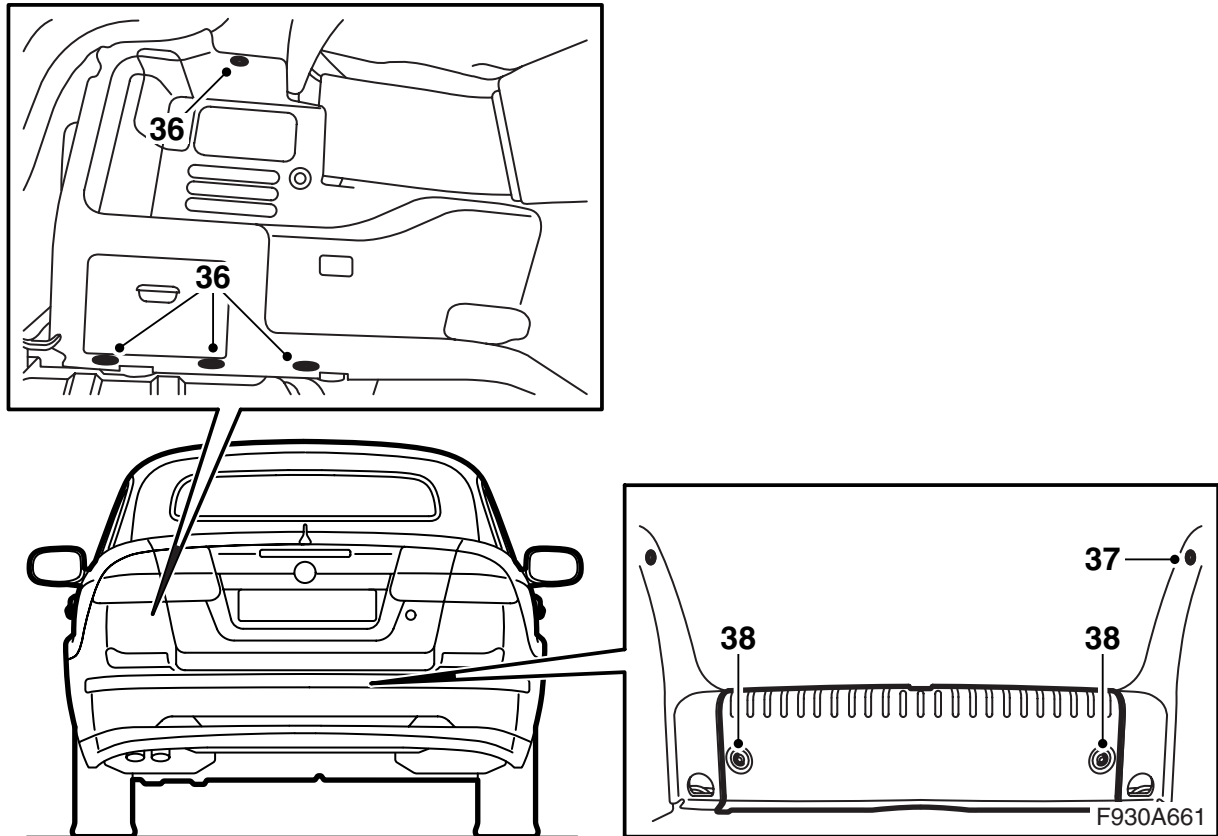


- 30 バンパーカバーをリフトアップし、ワイヤーハーネスを左リアコンビネーションライト下の穴に挿入する。グロメットを取り付ける。
- 31 バンパーカバーのタブ 2 個を各ホルダーの下にはめ込み、各アウターコーナーをフェンダーライナーとホイールハウジングの取り付けポイントとの間にはめ込む。バンパーカバーを押し込む。

警告

ワイヤーハーネスが挟まれていないことを確認する。誤った取り付けを行うとワイヤーハーネスを損傷し、短絡や火災の原因となる場合がある。

- 32 バンパー用のワイヤーハーネスをキット内容のワイヤーハーネスに接続し、コネクタを左リアコンビネーションランプ脇の穴に取り付ける。ケーブルタイを使用して、各距離センサー用ワイヤーハーネスを固定する。
- 33 **M04 ~ 07** : リアコンビネーションライトの下方に配置されているバンパーカバーの各ボルトを取り付ける。
- 34 各リアコンビネーションライトを取り付け、配線の接続をする。トランクリッドのウェザーstriップとのはめ合わせを確認する。

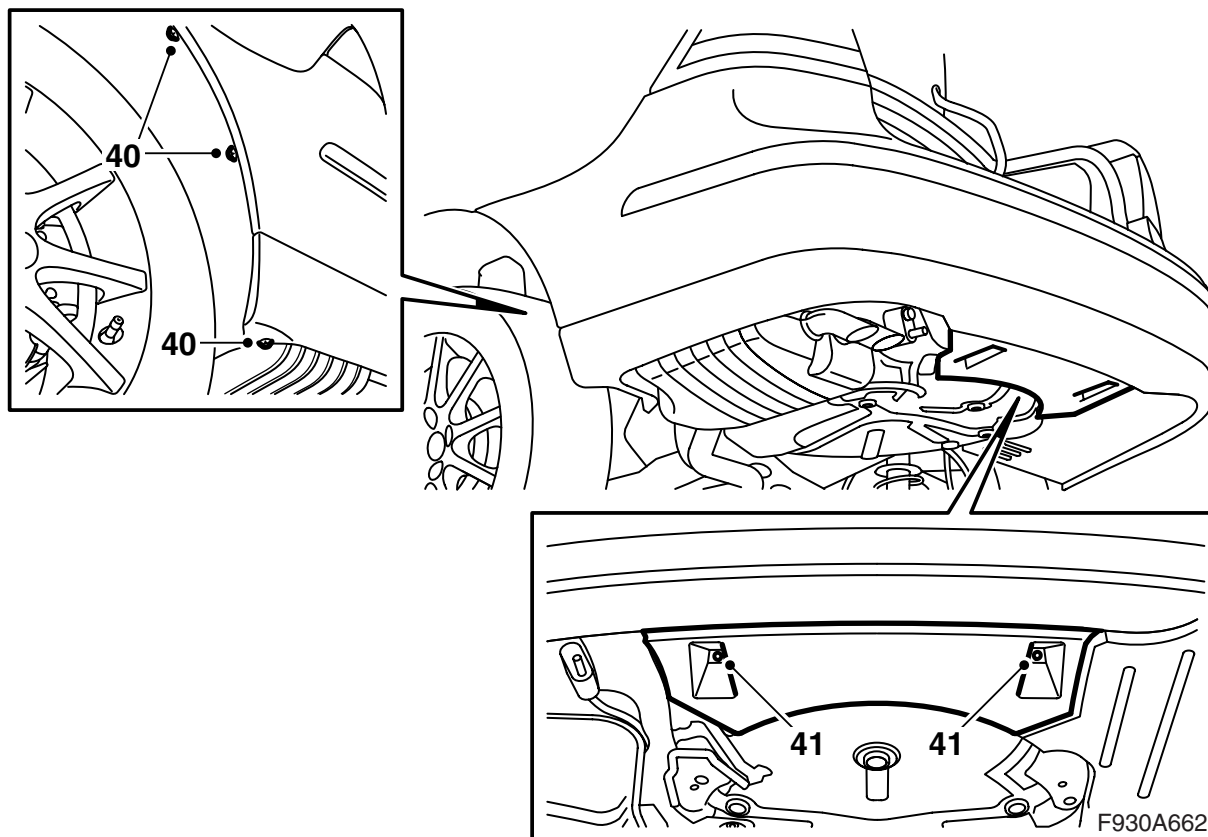


- 35 CDチェンジャーやアンプなどのためのブラケットがあればそれを取り付ける。当該ブラケットの装置用の各接続（あれば）を差し込む。

警告

一部車種：赤い可視光線はレーザークラス1である。光ファイバーの中や制御モジュールのコネクターを至近距離から直視しないこと。目と光源の間の距離が 20 mm 未満である場合、光線により目にケガをする恐れがある。

- 36 左サイドトリムの位置を調整する。ラゲッジルームライトを接続し、ストラップを引っかける。クリップを取り付ける。
- 37 各サイドスカッププレートを取り付ける。
- 38 スカッププレートを取り付け、トランクルームのフロアにマットを敷く。



- 39 車体をリフトで上げる。
- 40 各ホイールハウジング箇所バンパーボルトを取り付ける。
- 41 リアバンパーのエアシールドをボディに保持するナット2個を取り付ける。
- 42 車をリフトダウンする。
- 43 トランクリッドを閉じる。
- 44 バンパーのはめ合いを確認する。必要に応じて調整する。
- 45 診断ツールを接続し、車のモデルと年式を選択し、「全て」を選択し、「追加と削除」を選択して、アクセサリを選択し、「追加」を選択する。
- 46 イグニッションスイッチが ON の位置で、リバースギアが選択された状態のときに、センサーが車体後方にある物体を検知して警告音を鳴らすかどうか点検する。最初の警告音は、センサーが車体から約 1.8 m 離れた距離にある物体を検知すると鳴る。このとき警告音の鳴る間隔は毎秒 2 回である。車体が物体に接近するにつれ、警告音の鳴る間隔は次のように短くなる：
- 1.8 ~ 1.3 m: 毎秒 2 回
 - 1.3 ~ 0.9 m: 毎秒 3 回
 - 0.9 ~ 0.3 m: 急速な断続音、毎秒 5 回から 12 回
 - 0.3 m: 連続音

注記

診断ツールは、場合によって TIS セキュリティコードを必要とすることがある。このコードの入手方法は、診断ツールのディスプレイに表示される。